



大阪信用金庫

DATA SHIN

だいしんの現況
DISCLOSURE
2026

大阪信用金庫

DISCLOSURE 2026

CONTENTS

ごあいさつ	01
持続可能な社会の実現を目指して	02～03
お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して	04～06
TOPICS	07～08
大阪信用金庫のサステナビリティ宣言	09～13
お取引先への支援	14～20
地域貢献活動	21～26
金融仲介機能の発揮に向けた取り組み	27
徹底した伴走支援に向けて	28
地域を支える中小企業を強力にバックアップ!	29～32
地域経済を支えるパートナーとして	33～34
お客さまからのお申し出に公正・的確に対応するために	35～36
リスク管理への取り組み	37～38
コンプライアンス(法令等遵守)	39～40
マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融 および制裁違反对策	41～42
総代会に関する事項	43～44
金庫概要	45～46
支店一覧	47～49

ごあいさつ



平素より大阪信用金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫の経営内容をご理解いただくために、ディスクロージャー「DAISHIN DISCLOSURE 2026 ～だいしんの現況～」を作成いたしました。

経営方針や業績、地域貢献活動などを分かりやすくご案内しておりますので、ぜひご覧ください。

2025年度の日本経済は、「金利のある世界」が本格的に定着し、企業の資金調達環境や個人の資産運用動向に変化が生じる年となりました。加えて、米国の関税政策を背景に、国際経済の不確実性が高まり、景気の先行きへの懸念が広がりました。

大阪では、「大阪・関西万博」の開催により、インバウンド需要の拡大など明るい話題が見られました。当金庫におきましても、大阪商工会議所と連携し、リボンチャレンジ「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します!」を企画。出展される企業を全力でご支援いたしました。この企画を通じて国内外に発信いたしましたお取引先企業の優れた技術力や創意工夫が、今後の商品・事業化の実現につながるよう引き続きご支援してまいります。

11月には、建設中であった当金庫の本店ビルが完成いたしました。地下1階地上9階建て、延床面積約1万m²の新店は、地域の防災拠点としての機能も兼ね備えています。なかでも8階の「Dホール」は、職員に限らず企業や地域のみなさまにも文化・交流の場としてご利用いただいております。地域とともに歩む当金庫の新たな拠点としての役割を担っております。

一方、中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しく、原材料・エネルギー価格の高騰や人手不足などの課題はますます深刻化しています。また、金利上昇局面において資金繰りや投資判断の高度化も求められています。

このような環境のもと、当金庫は信用金庫の原点であるFace to Faceの精神により、課題解決型支援の体制を一層強化しております。ビジネスマッチングや補助金活用、人材確保、さらには外国人材活用や海外展開など、多様化するニーズに対応した伴走支援にも積極的に取り組んでおります。

また、AI・DXの活用による業務の高度化・効率化を推進する一方、対話や関係構築といった「人の力」を重視し、営業現場における対話の質の向上や、若手職員の育成・挑戦機会の創出にも力を入れ、お客さまにとって最適な提案ができる体制づくりに努めております。

地域社会への貢献においては、「おおさか地域活性化ファンド」を設立し、耕作放棄地の活用や地域産業の育成など、地域活性化活動にも継続して取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

2025年度の業績は、期末の預金残高が2兆4,197億円、貸出金残高が1兆5,749億円となり、業務純益は12億円、当期純利益は85億円となりました。

これもひとえに、みなさまの長年にわたるご愛顧とご支援の賜物であり、心より御礼申し上げます。

当金庫はこれからも、「堅実経営」と「信義誠実」のもと、地域のみなさまに信頼される金融機関であり続けるとともに、時代の変化を先取りしながら、お客さまと地域の発展に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年7月

理事長 高井 嘉津義

持続可能な社会の実現を目指して

「大阪信用金庫SDGs宣言」

大阪信用金庫は持続可能な社会の実現のため「この街のホームドクター」として金融サービスの提供にとどまらず中小企業が有する経営課題や環境問題など地域社会の課題解決に積極的に取り組み、2030年のSDGsの達成に向け使命を果たしてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsは、2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会の実現を目指すものです。2015年9月国連本部で、193の加盟国により採択されました。「みんながずっと地球に住み続けられるようにする」「みんなにとって幸せな未来にする」にはどうしたら良いだろう?と世界の国々がみんなで考えた、17の目標です。

大阪信用金庫の重点項目



3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進するため「健康経営」を実践します。



11. 住み続けられるまちづくりを

地域経済の活性化をはかり、すべての人々が住みやすく活力に満ちた街づくりを推進します。



8. 働きがいも経済成長も

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

金融サービスの提供により産業の多様化や技術革新による持続可能な経済成長を保つとともに、すべての人々が働きがいのある人間らしい仕事を持てる社会づくりに貢献します。



17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発を成功させるため、取引先企業、自治体および諸団体との連携をはかり社会課題の解決に貢献します。

持続可能な社会の実現を目指して

基本方針

- 1 地域金融機関として中小金融の円滑をはかり
地区内産業経済の発展と一般大衆の繁栄に寄与する
- 2 常に堅実なる経営を維持し役職員は信義誠実を旨とし和をもって協調し
金庫の永遠の発展と繁栄をはかる
- 3 役職員の健康と幸福を追求し常に自信と誇りを保ち
夢のある職場づくりをめざす

地域社会に向けた取り組み



みなさまと共に地域を支える一員として

- ◆女性活躍の推進
- ◆エコアクション21の普及
- ◆だいしんふれあいスマイル基金
- ◆さくら・夢授業バスケット教室の実施
- ◆特殊詐欺被害防止への積極的な取り組み
- ◆金融教育の実施
- ◆障がい者雇用の推進
- ◆花咲かしんきん運動
- ◆清掃・献血活動

地域経済活性化に向けた取り組み



SDGsに貢献する中小企業を強力にバックアップ

- ◆経営課題解決「事業承継」「創業・第二創業」「人材雇用」
- ◆ESG金融に対する積極的な取り組み
- ◆おおさか社会課題解決ファンド
- ◆だいしん地域支援プラットフォーム
- ◆景気動向調査
- ◆だいしんシェアオフィス「夢やさかい」「夢はなて」「YUMEARATA」
- ◆だいしんネットAKINAI
- ◆だいしん創業支援ファンド
- ◆中小企業の海外展開支援
- ◆ビジネスマッチング

目標達成のためのパートナーシップ



地域経済を支えるパートナーとして

- ◆だいしん産学連携共創機構
- ◆大阪労働局との包括連携協定締結
- ◆大阪公立大学・大阪工業大学・大阪芸術大学・近畿大学との産学連携
- ◆大阪府との包括連携協定締結
- ◆中小企業支援団体との連携

お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して

当金庫は、大阪府内33市9町1村、兵庫県尼崎市・伊丹市および和歌山県紀の川市（一部除く）・岩出市を営業区域として、地元の中小企業者や住民のみなさまが会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった分野においてもCSR（企業の社会的責任）を果たすべく、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

会員数	101,501人
普通出資金	14,314百万円
役職員数	1,403人
店舗数	70店舗 (来店不要型店舗1店舗)

(2026年3月末現在)

2026年度 経営計画

テーマ

新たな挑戦

スローガン

チームで築く信頼と安心
この街のホームドクター

重点目標

預金残高
2兆5,000億円

貸出金残高
1兆5,700億円

貸出金利息
320億円

当期純利益
60億円

重要施策

1 最適なソリューション
×
伴走支援

全顧客接点での相談・提案を行える
「だいしん文化」を定着させるため
「全員営業体制」とそのツールや対応人材、
営業・応対方法を見直す

2 人財の育成
×
能力発揮

やりたいこと、得意なことを活かせる配置と
レベルアップを目指して
「現場を活用した育成体制」と
「スキルアップに取り組める環境」の整備

3 安定した経営基盤
×
業務改革

AIの活用・DXによる業務改善で
業務態勢を整えるため
あらゆる課題とリスクをチームで対応し
新たなアイデアを生み出す

お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して

行 動

1

最適なソリューション × 伴走支援

全顧客接点での相談・提案を行える
「だいしん文化」を定着させるため
「全員営業体制」とそのツールや対応人材、
営業・応対方法を見直す

- 個人顧客への心のこもったサポート
- 窓口での相談メニューの提示
- 取引先を「理解する」営業活動
- 積極的な「非金融」への取組み
- 地域活性化への課題解決
- アプリやSNS非対面ツールの拡充

2

人財の育成 × 能力発揮

やりたいこと、得意なことを活かせる配置と
レベルアップを目指して
「現場を活用した育成体制」と
「スキルアップに取り組める環境」の整備

- 現場を活用した実践的な研修
- チームによる能力の発揮
- APの拡充と育成
- 適材適所の配置
- キャリアプランの明示
- 意見や相談が届く環境の整備

3

安定した経営基盤 × 業務改革

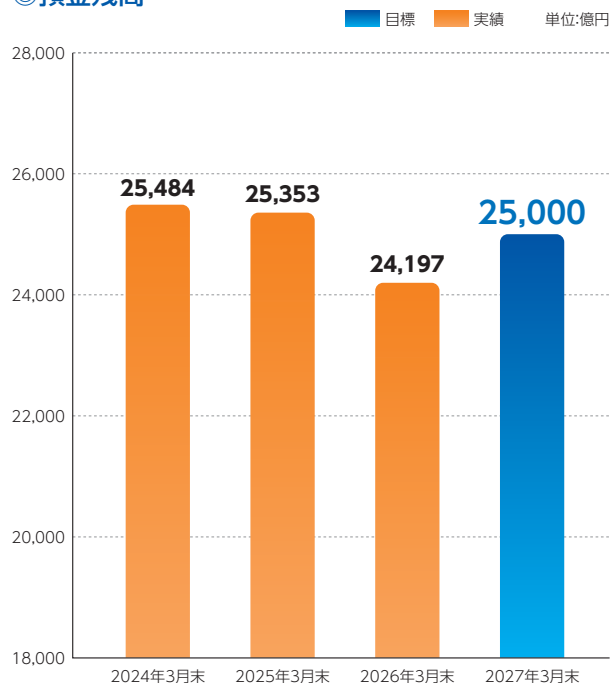
AIの活用・DXによる業務改善で
業務態勢を整えるため
あらゆる課題とリスクをチームで対応し
新たなアイデアを生み出す

- AIやRPAの本格的な活用
- 現場でのコンプライアンス態勢の推進
- 営業店業務のアウトソーシングや見直し
- リスクに応じたマネロン対応の高度化
- 防災や防犯への実践的な訓練
- サイバー攻撃やサードパーティーの態勢強化

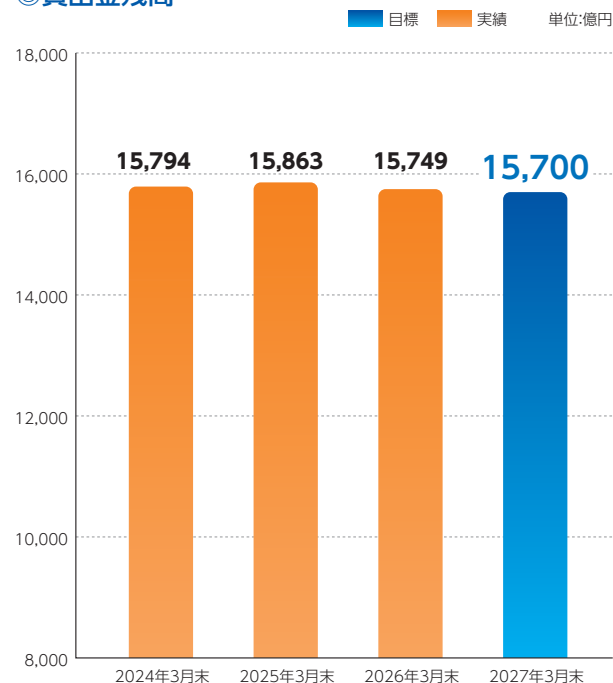
お客さまが安心して取引できる金融機関を目指して

預金・貸出金残高の推移

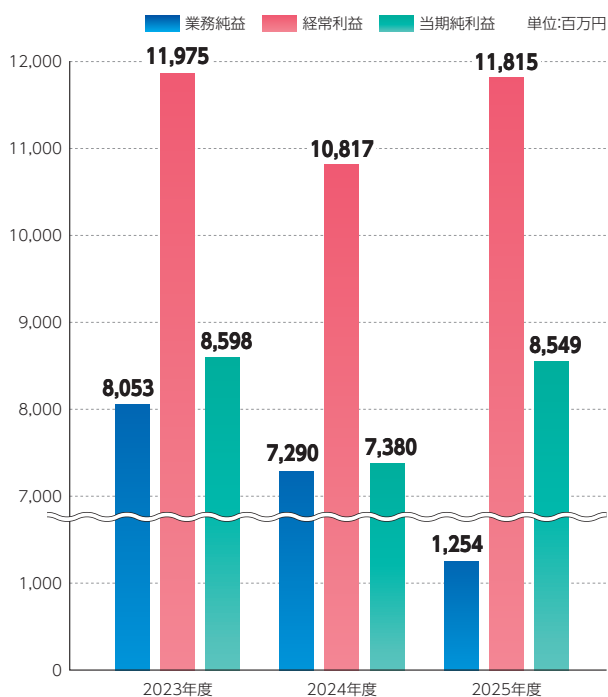
◎預金残高



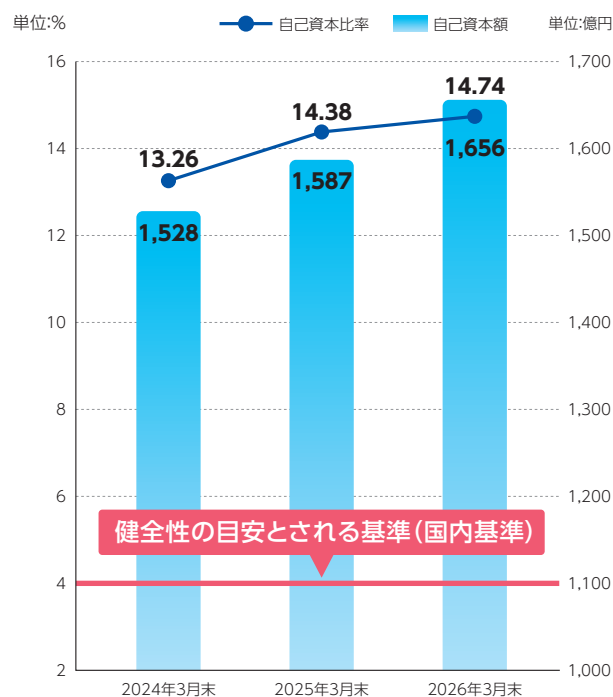
◎貸出金残高



損益状況の推移



自己資本等の推移



TOPICS

2025

11月

新生だいしん 新本店ビル グランドオープン

11月10日、新生だいしん 新本店ビルがグランドオープンを迎えました。

当金庫の新たなスタートを象徴する地下1階地上9階建てのビルは、地域の風景を取り入れ、街との調和を体現する外観を持ち、災害時の避難場所としても大きな役割を果たします。

これからも地域金融機関として、地域になくてはならない「みなさまに信頼される信用金庫」を目指します。



2026

3月

大阪信用金庫 ホワイト500 (健康経営優良法人大規模法人部門上位500社)認定取得 お取引先128社「健康経営優良法人2026」認定企業へ

大阪信用金庫は、2026年のホワイト500に認定されました。

当金庫では、「職員が健康で働ける環境づくりを進めることがより良い金融サービスの提供に繋がる」と考え、役職員全体で健康経営を推進しています。

また当金庫は、2022年度から「従業員の健康を守ることは、会社経営の健康につながる」と考え、お客さまの「健康経営優良法人」への申請をサポートする活動も続けており、2025年度は128社が認定を取得しました。

このうち3社は難易度の高い「ネクストブライト1000」に認定されています。

今後も当金庫だけではなく、お客さまの健康経営への取り組みについても積極的に支援していきます。



TOPICS

2025

10月

大阪・関西万博
ヘルスケアパビリオンに出展

大阪信用金庫と大阪商工会議所は、共同で大阪・関西万博リボーンチャレンジ事業「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します」というテーマに取り組みました。

出展する19チーム84社は、大阪ヘルスケアパビリオン「中小・スタートアップ展示ゾーン」において、2025年10月7日から13日の間展示され、盛況裡に終了しました。



2025

10月

「大阪かがやきファンド」
(官民型事業再生ファンド)へ出資

官民型事業再生ファンドである「大阪かがやきファンド」は、2025年10月1日に設立されました。

これは、主に貸付債権の買い取りを通じて事業再生を図るものですが、当金庫は地域経済の活性化を目的とする主旨に賛同し、50百万円を出資しました。



2025

12月

ポスト万博交流会 開催

2025年12月16日、新本店8階イベントホール(Dホール)において、ポスト万博交流会を開催しました。

このイベントには、大阪・関西万博の大阪ヘルスケアパビリオンリボーンチャレンジに出展した企業と、それら企業をサポートする専門家にもご参加いただき、総勢69社93人が出席しました。

万博での体験や今後の課題が話し合われた後、パネルディスカッションや専門家からの質問もあり、関心の高さが伺える交流会の後、立食形式の懇親会も行われました。

万博に出展した「ミライの製品」を世に出すため、出展企業やグループのみなさまの力をお借りしつつ、継続した伴走支援を続けていきます。



大阪信用金庫のサステナビリティ宣言

大阪信用金庫のサステナビリティとは、地域金融機関として、地域のみなさまが安定した繁栄を継続して享受できる社会になるように、大阪信用金庫職員が「自主創造」の精神で取り組み続けることです。

「自主創造」 とは

- 将来の大阪信用金庫のあるべき姿を想像し、今あるべきことを自ら考え、行動すること
- 日常のあらゆる業務において問題意識を持ち、創意工夫を取り入れること
- 地域の課題を把握し、地域の発展に貢献するため独自の施策を考え行動すること
- 常に問題意識を持ち、問題の解決のために率先して行動すること

Ⅱ 営業店の「自主創造」に向けた主体的な取り組み

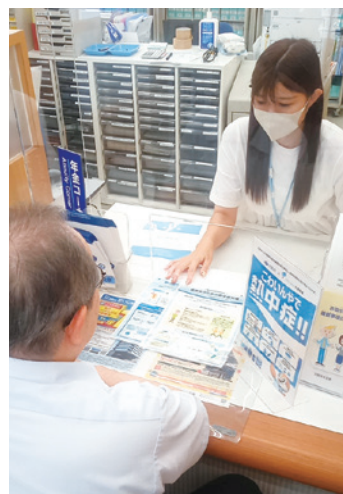
都島支店

支店全職員「熱中症対策アンバサダー」取得

都島支店の入庫4年目の職員は、夏の猛暑の中、大阪府が公開する「熱中症対策アンバサダー」講座に関心を持ち、支店内で「熱中症」に対する知識を深めるため「熱中症対策アンバサダー」への登録を呼びかけ、全職員がこれを取得しました。

職員自身が「熱中症」に対する意識を高めるだけでなく、ご来店のお客さまの熱中症予防啓発に向け大阪府発行のチラシを提示して呼びかけました。

これからも、支店で何ができるのか、地域の課題や貢献を考えた取り組みを展開いたします。



天美支店

松原支店

松原市市制70周年記念行事「チームまつばら」貢献

天美支店と松原支店は、9月19日～20日、セブンパーク天美で開催された「松原市市制70周年記念行事」に2カ店合同でブースを出展しました。ブースでは「コイン落とし・札勘体験・1億円重さ体験」を行い、子供たちから大きな関心が寄せられました。また記念行事では、夜空に300基のレインボーランタンが彩を添えました。

今後も松原市を盛り上げるために「チームまつばら」で取り組んでいきます。



大阪信用金庫のサステナビリティ宣言

Ⅱ 営業店の「自主創造」に向けた主体的な取り組み

天六支店

子育て世帯向け「やさしいお金のおはなし」セミナー開催

天六支店では、都心部に近く子育て世帯が多い支店環境や、子育て経験のある職員の経験を活かし、「一般社団法人 えがおの玉手箱」様と連携して「資産運用セミナー」を開催しました。当金庫の女性活躍サポートセンターの応援のもと、どなたにもわかりやすい説明を行い、地域の金融リテラシー向上に努めました。

今後、支店エリア内の6つの拠点でも、このセミナーを開催の予定です。



住之江支店

実は知らない地域産業「運送業セミナー」開催

住之江支店は南港に近い立地環境のため運送業を営む事業所が多く、若手職員から「地域の主要産業である運送業について専門知識を身に付けたい」という要望がでました。取引先の(株)西芳物流様に相談したところ、若手職員向けセミナーの講師を快くお受けいただきました。セミナー終了後、ご意見やご感想など「振り返り会」を開催し、また職員からのアンケート内容をフィードバックするなど、運送業の生の姿を前に地域産業を知る良い契機となりました。



本店営業部

地域プラットフォーム「だいいんUEMACHIステーション」企画 聞く力・話す力 世代間ギャップの解消

本店営業部では、地域のお客さまと職員を本音でつなぐ対話型イベントを開催し、若手職員の会話能力・コミュニケーション能力の向上を図りました。話題を特定せず、1対1で会話を行う実践的なイベントは、活気にあふれたものとなりました。これからも地域の声に耳を傾け、「だいいんファン」を増やしていこうと思います。



大阪信用金庫のサステナビリティ宣言

Ⅱ 営業店の「自主創造」に向けた主体的な取り組み

四条驛 支店

「なわてつながりプロジェクト みんなの秘密基地 なわぷら」オープン

四条驛支店では、地域活動ができるコミュニティホールを設置しており、このホールを活用して「なわてつながりプロジェクト なわぷら」をオープンしました。「なわぷら」は、支店周辺に遊び場が少ない子供たちの居場所をつくり、コミュニティの場をご提供することを目的としています。

今後もより良い地域コミュニティの構築に取り組めます。



堺東支店

特殊詐欺被害防止に一致団結

堺東支店の若手職員が中心となり、堺市内の9店舗が一致団結し特殊詐欺防止に向けた「特殊詐欺被害防止セミナー」を開催しました。堺東警察署からもこの取り組みにご賛同・ご協力いただき、大盛況で終わることができました。

今後も近隣店舗と協力して、地域の課題解決に積極的に取り組みます。



八尾支店

「ソリューション提案能力向上ワークショップ」開催

八尾支店では、若手職員のソリューション対応能力の向上とお客さまとの関係強化を目的に、(株)徳山工業社様のご協力のもと、「ソリューション提案能力向上ワークショップ」を開催しました。

ソリューション対応能力を磨き、お客さまの期待を超えるご提案ができる人材教育に努めます。



大阪信用金庫のサステナビリティ宣言

Ⅱ 営業店の「自主創造」に向けた主体的な取り組み

尼崎支店

尼崎伝統野菜「尼蓆」援農ボランティアに参加

尼崎支店では、尼崎伝統野菜があることにヒントを得、尼崎農政課のご協力のもと、市の「尼蓆」復活プロジェクトに協力し栽培に取り組んでいます。

これからも地域や行政との交流を図りながら、地域課題の解決に取り組んでいきます。

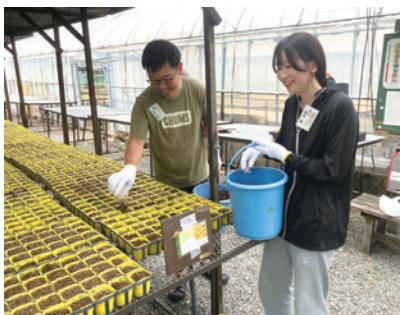


金岡町支店

ボランティア団体「花いっぱいやさかい」に職員登録

金岡町支店では、(公財)堺市公園協会がサポートする「花と緑のまちづくり活動」を行うボランティア団体「花いっぱいやさかい」に職員15名を登録しました。職員の積極的な活動が認められ、支店の花壇を「大阪信用金庫 金岡町支店 竹ノ内街道沿い花壇」という名称で「花ざかり場所」としてご登録いただきました。

これからも堺市のまちづくり活動を、地域とともに盛り上げていきます。



九条支店

「ものづくりの魅力」をこどもたちへ

九条支店の若手職員は、お取引先の成光精密(株)様からものづくりの魅力をもっと広めたい社長の思いを聞き、3Dプリンターで作成する「オリジナルランタン作り教室」を企画しました。

この企画に参加したこどもたちは、暗闇のなかで点灯したランタンを見て大きな歓声を上げ感動していました。

これからも、地元産業を知ってもらい取り組みを継続していきます。



大阪信用金庫のサステナビリティ宣言

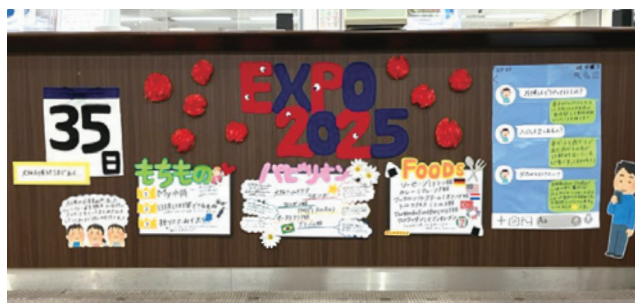
Ⅱ 営業店の「自主創造」に向けた主体的な取り組み

南森町
支店

「大阪・関西万博実体験アンケート」によるお客さま支援

南森町支店では、初めて万博へ行くお客さまのために、万博へご来場したお客さまからアンケートにご協力いただき、お勧めスポットやパビリオン、食べ物、持ち物などの経験談を店頭に掲示しました。

「一人でも多くの方に万博を楽しんでほしい」という思いからのこの取り組みは、ご来店のお客さまから大変ご好評をいただきました。



天美支店
松原支店

松原市「きれいなまちづくり美化キャンペーン」に協力

天美支店、松原支店では、松原市の70周年「きれいなまちづくり美化キャンペーン」に参加しました。

7月6日には、キャンペーンの一環として総勢17名の職員による清掃活動を実施し、大変感謝されました。

今後も地域の様々な活動に積極的に参加し、地域の活性化にとともに取り組んでいきます。



お取引先への支援

経営課題

若手職員向け「ソリューション力向上ワークショップ」開催

2025年10月23日、加美支店お取引先のシンコーエステック(株)様のご協力のもと、若手職員向け「ソリューション力向上ワークショップ」を開催し、プレス機を実際に操作してプレートを作成するなど「ものづくり体験」ができました。

また2026年2月9日には、東大阪支店お取引先の(株)ニッサチェーン様のご協力のもと、小型チェーン・鋼材製品製造工場を見学し、製造工程に直に触れる機会をもつことができました。

貴重な体験を通じてお取引先企業への関心が高まり、大変有意義なワークショップとなりました。

シンコーエステック(株)様



(株)ニッサチェーン様



資金調達セミナー&交流会開催

2025年9月26日、インキュベーション施設「夢やさかい」において、起業家やだいしんシェアオフィス会員のお金に関する悩みの解決に向け、「資金調達セミナー&交流会」を開催しました。セミナーは、日本政策金融公庫やミライドア(株)様のご協力を得て、融資申込時のポイントやファンドの仕組みなどご説明いただき、セミナー終了後の交流会も盛況となりました。

10月22日は、だいしんシェアオフィス「夢はなて」、11月14日はだいしんシェアオフィス「YUMEARATA」においてこのセミナーを開催しており、今後も創業者に有益なセミナーを開催します。



人材支援

内閣府「先導的人材マッチング事業」6年連続採択

当金庫は、内閣府「先導的人材マッチング事業」間接事業者に6年連続で採択されました。

この事業では、地域事業者の課題を精査して人材ニーズを分析し、幹部人材やプロ人材との雇用マッチングを行います。

当金庫は、お客さまのDX推進や脱炭素対応、事業承継などの課題解決に向けた人材支援を推進しており、人材紹介事業社と連携した副業、兼業人材マッチングを実施し、地域事業者の成長と生産性の向上を目指します。

今後も地方創生と地域経済の活性化に向けて、企業の課題解決支援に積極的に取り組みます。

■ 先導的な取り組みとは

正社員採用

【従業員数】約70名
労務管理の専任者が不在で役員が兼務。経営陣が本来業務に取り組めない。

経験のある即戦力人材を採用し課題解決!

副業兼業人材採用

【従業員数】約100名
指示された仕事をこなすだけで受動的。その割に残業が多く、仕事が回っていない。

業務改善のアドバイス経験のあるプロ人材を採用し課題解決!

副業兼業人材採用

【従業員数】8名
新事業推進にあたりHPを作成したい。しかし、大手に依頼すると予算オーバーになってしまう!

HP作成・システム開発経験のある当金庫取引先の副業兼業人材を採用し安価だが満足感のあるHPが完成!

お取引先への支援

人材支援

女性活躍応援セミナー開催

2026年3月3日、新本店8階イベントホール(Dホール)において、サカイ引越センター、大阪産業局、大阪府(OSAKAしごとフィールド)との共催で、「女性活躍応援セミナー」を開催しました。

このセミナーでは、ダイバーシティ経営で未来を拓く鍵の一つである女性が働きやすい環境づくりのヒントを共有することを目的として、62名のお取引先企業経営者、採用担当者、女性求職者が参加しました。

「現場での女性活躍推進に関する取り組み」をテーマとするトークセッションも行われ、盛況なセミナーとなりました。



人材紹介・副業人材個別相談会実施

2026年1月21～23日、上福島、勝山、七道支店において、(株)インディードリクルートパートナーズをお招きし、人材紹介と副業人材を中心に個別相談会を実施しました。

ご来店やご訪問により12社と面談を行い、求人を考えるお取引先には大変好評の相談会となりました。

深刻化する中小企業の人手不足解消に向け、伴走支援で取り組んでいきます。



外国人雇用企業への支援

外国人従業員支援に向けて

2025年11月2日、堺市が主催する「親睦体育大会」として運動会が開催され、南海垂鉛鍍金(株)様が所属する「鉄砲町会」チームとして、七道支店とだいしん総合研究所の職員が参加しました。

当社は多くのベトナム人が働いており、外国人従業員支援や交流を図ることが目的です。

お取引先ベトナム人とチームで交流が図れた貴重な機会となりました。



お取引先への支援

外国人雇用企業への支援

「外国人雇用と定着実践セミナー」開催

2025年8月19日、外国人雇用と定着にお悩みを抱える事業者を支援するために、「外国人雇用と定着実践セミナー」を開催しました。講師には、(株)barcaの代表取締役末光フェレイラ伊芙季氏をお迎えし、実例に基づいたディスカッションや質問を受け付け、熱気に満ちたセミナーとなりました。



創業

第7回 創業ビジコン開催

2026年2月20日、「第7回 創業ビジネスプランコンテスト2025」を、当金庫新本店8階イベントホール(Dホール)で開催しました。

「未来創造DXチャレンジ! 地域の活性化を目指すプラン」をコンセプトに開催されたこのコンテストには、応募総数68件から一次選考を通過した11名のファイナリストがプレゼンテーションを行いました。

最優秀賞は、町工場のネットワークを駆使した連携力と妥協のないものづくり精神が評価された、ネイル業界の常識を覆す! ジェルネイル用ベースフィルムの開発販売を行うダブルクリエートの山下智奈美様が受賞されました。当金庫はこの事業の発展に向け、伴走支援を行っていきます。



第4回 学生ビジネスプランコンテスト「O-BUCs」開催

2025年11月26日、「第4回 学生ビジネスコンテスト「O-BUCs」」を、新本店8階イベントホール(Dホール)で開催しました。当日は10組のファイナリストが登壇し、学生のレベルを超えた熱いプレゼンテーションが展開されました。

当金庫では、このコンテストで発掘した10組のファイナリスト事業の実現に向け、様々な支援を行っていきます。



お取引先への支援

創業

だいしん女性起業家支援プログラム「YUME VISION PROGRAM」成果発表会の開催

2025年9月20日、だいしんシェアオフィス夢はなてにおいて、当金庫が独自に実施する女性起業家支援プログラム「YUME VISION PROGRAM」成果発表会が開催されました。このカリキュラムで磨き上げたビジネスプランについてプレゼンテーションを実施し、起業家同士のコミュニティや強い結びつきができました。



女性起業家応援プロジェクト「LED関西」 第12回 ビジネスプラン発表会開催

2026年3月5日、グランフロント大阪において、大阪産業局、近畿経済産業局の共催で、女性起業家応援プロジェクト「第12回 ビジネスプラン発表会 LED関西 powered by 大阪信用金庫」が開催され、審査を突破した10名のファイナリストによる熱い想いが発表されました。



知財活用セミナー開催「起業初期から考えたい 知財を駆使した〈攻め〉と〈守り〉」

2025年12月11日、だいしんシェアオフィス夢やさかいにおいて、INPIT-KANSAIと合同で知財活用セミナーを開催しました。

セミナーでは、INPIT-KANSAIの知財戦略エキスパートから、ケーススタディを中心に商標や特許といった知的財産をどう活かすのかについて、ご講演いただきました。

商標や特許の登録情報が閲覧できる「J-PlatPat」を実際に利用するなど実践的な内容の大変盛況なセミナーとなりました。



お取引先への支援

創業

「おおさか地域活性化ファンド」第1号投資実行

大阪で地域の活性化に取り組む事業者を支援するために設立した「おおさか地域活性化ファンド」において、八尾市の(株)オオサカポテト様に第1号の投資を実行しました。

当社は八尾市の若手農家団体で、上品な甘みと滑らかな口当たりが特徴の「夢シルク」というさつまいもを栽培しています。

今後もお客さまと力を合わせ大阪の活性化を目指していきます。

大阪をさつまいもの
産地へ



若手起業家向け「起業家セミナー」開催

9月24日、大阪産業創造館において、大阪府と共催で若手起業家向け「起業家セミナー」を開催しました。

講師に(株)TricoLogic代表 西尾彰将氏をお迎えし、若手起業家70名が参加する熱気あふれるセミナーとなりました。



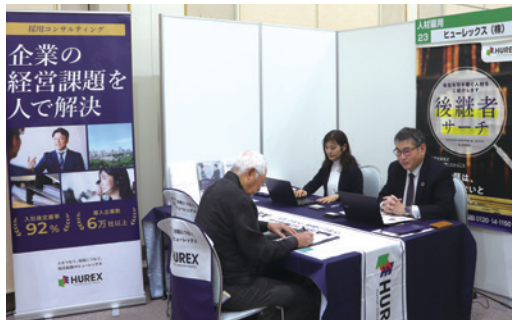
ビジネスマッチング

2025年度 課題解決型ビジネスマッチングフェア開催

2026年2月18日、堺商工会議所において、当金庫・堺商工会議所主催「2025年度課題解決型ビジネスマッチングフェア」を開催し、事前予約制で176件の個別相談が寄せられました。

今年度は、当金庫が伴走支援するスタートアップ企業の中からも相談先企業としてご出展いただき、様々な視点から具体的なアドバイスをいただきました。

当金庫は多くの公的機関や企業と連携を図っており、今後もお客さまに役立つソリューションをご提供していきます。



お取引先への支援

ビジネスマッチング

「ベトナム企業と日本企業の商談会 in Osaka 2025」開催

2025年9月9日、大阪・関西万博会場において、当金庫、信金中央金庫、在大阪ベトナム総領事館、ベトナム貿易振興庁との共催で、「ベトナム企業と日本企業の商談会 in Osaka 2025」を開催しました。

お取引先12社とベトナム企業11社が参加し、自社のプレゼンテーション後、交流会を行い、大変有意義な商談会となりました。



「第13回 大阪府内信用金庫合同ビジネスマッチングフェア2025」開催

2025年6月10日～11日、マイドームおおさかにおいて「第13回 大阪府内信用金庫合同ビジネスマッチングフェア2025」が開催され、来場総数4,400人を超える盛大な商談会となりました。



「第29回 買いまっせ！ 売れ筋商品発掘市」開催

2025年11月14日、マイドームおおさかにおいて、大阪商工会議所主催「第29回 買いまっせ！売れ筋商品発掘市」が開催され、当金庫も協力機関として出席し、大手バイヤー企業84社が出席する熱気あふれる商談会となりました。



環境経営をサポート

「エコアクション21導入セミナー」 「だいしんグリーン化プログラム・エコアクション21スクール」開催

2025年6月13日は当金庫堺東ビルで、6月20日は信金中央金庫大阪支店において、「エコアクション21導入セミナー」を開催しました。また9月8日には、「だいしんグリーン化プログラム・エコアクション21スクール」を開催し、講師にエコアクション21審査員・大阪カウンセラー協会理事の前田芳聰氏をお迎えしました。当金庫は、お客さまの認証取得に向け伴走支援で取り組んでいます。



お取引先への支援

DXに向けたお客さま支援

「生成AI活用実践セミナー」開催

2025年11月19日、堺区近隣の4支店が堺市・堺商工会議所と連携して「生成AI活用実践セミナー」を開催し、50社のお客さまにご参加いただきました。

議事録、マニュアル作成の自動化など業種ごとに生成AIを活用して事例を紹介し、短縮される時間や解決される課題について説明された後、堺DX診断や堺市中小企業デジタル化促進補助金について解説され、大変興味深いセミナーとなりました。



「中小企業DXセミナー」（小売・サービス事業者向け）開催

2025年7月25日、大阪商工会議所との共催で「中小企業DXセミナー」を開催しました。

販路開拓、人手不足、業務効率化・分担など様々な悩みを抱える100名を超える事業者にご参加いただき、盛況なセミナーとなりました。



大阪産業局共催「製造業向けデジタル推進セミナー」開催

2025年8月20日、大阪産業創造館において、大阪産業局との共催で、デジタル推進セミナー「小さな会社でもできる! AI活用で生産計画を[見える化]しよう」を開催しました。講師には、(株)スカイディスク取締役CSOの後藤健太郎氏をお迎えし、「経験と勘に頼らない」実践的な内容は好評で、セミナー終了後個別相談会も実施されました。



事業承継

大阪府事業承継・引継ぎ支援センターと連携 実践的「事業承継研修」実施

2025年度、大阪府事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、営業店職員を対象に「事業承継研修」を実施しました。その結果、職員の対応スキルが向上してお客さまからの相談により実践的な対応が可能となり、具体的なお客さまからの相談が増えています。



地域貢献活動

おたのしみと文化

だいしん「年金お楽しみ倶楽部」貸切公演「坂本冬美 特別公演」開催

2025年10月29日、だいしん「年金お楽しみ倶楽部」特別企画貸切公演「坂本冬美 特別公演」を開催し、1,080名のお客さまにご来場いただき、大変ご好評をいただきました。



だいしん旅行友の会「万両」 だいしん「年金お楽しみ倶楽部」 「浜名湖リゾートホテル1泊の旅」実施

2025年4月2日から5月16日にかけて、「徳川家ゆかりの地を巡る岡崎と湖畔の美しい自然を楽しむ浜松・浜名湖リゾートホテル1泊の旅」を実施しました。

日程ごとで全13班総勢767名のお客さまにご参加いただき、大変ご好評をいただきました。



事業者向けネットワーク

「ニューウェーブクラブ大阪」「だいしんTHE NEXT」合同新年互礼会開催

2026年1月21日、帝国ホテル大阪において、異業種交流会「ニューウェーブクラブ大阪 (NWCO)」と「だいしんTHE NEXT」の合同新年互礼会を開催し、82名のお客さまにご参加いただきました。



地域貢献活動

事業者向けネットワーク

だいしん「オーナーズクラブ」講演会・総会・懇親会開催

2026年2月17日、帝国ホテル大阪において、だいしん「オーナーズクラブ」講演会・総会・懇親会を開催し、553名の方にご参加いただきました。

講演会には、グローバル企業で活躍するハロルド・ジョージ・メイ様をお招きし「百選錬磨 業績をV字回復させる秘訣とは」をテーマにお話しいただき、有意義な講演となりました。

懇親会ではモノマネタレントの「りょう」さんをお招きし多数歌唱モノマネを披露いただき、大変盛り上がった催しとなりました。



「だいしんTHE NEXT」定例会開催

2025年7月23日、大阪市中央公会堂において、「だいしんTHE NEXT」定例会を開催し、34名のお客さまにご参加いただきました。

講演会では、ファッションイラストレーター・デザイナーのイシバシイラストレーションワークス代表の石橋 知果氏をお迎えし、「次世代へ継ぐ『デザイン志向』Z世代と企業をつなぐ、クリエイティブの現場から」というテーマでご講演いただきました。



だいしん「オーナーズクラブ」新入職員セミナー開催

2025年4月10日～11日の2日間、お取引先企業で働く新入社員を対象としただいしん「オーナーズクラブ」新入社員セミナーを開催しました。

セミナーには、(株)セゾンパーソナルズプラスから講師をお招きし、新入社員53名が参加されご好評をいただきました。



だいしん「カトレアフレンド」観劇会・懇親会開催

2025年6月27日、だいしん「カトレアフレンド」観劇会・懇親会を開催し、110名のお客さまにご参加いただきました。

観劇会では、劇団四季ミュージカル「ウィキッド」をご鑑賞いただき、大阪ステーションホテルで開催された懇親会では、お洒落な西洋料理をご堪能いただき、和やかな時間をお過ごしいただきました。



地域貢献活動

子どもたちの未来のために

大阪府教育庁連携企画「みらいEXPO」開催

2025年12月20日、大阪府教育庁との連携企画「みらいEXPO」を当金庫新本店8階イベントホール（Dホール）で開催しました。これは子どもたちが大阪・関西万博で得た「経験・交流・学び」をもとに、未来社会を担う力を育むことを目的に実施。万博の振り返りワークの他、実際に万博展示を体験するなど、貴重な機会となりました。



だいしんふれあいスマイル基金で空調ウェア寄贈 大阪教育長より感謝状授与

2025年10月2日、大阪府教育庁にて「空調ウェア」330着の寄贈式が執り行われ、教育長より感謝状をいただきました。夏季の熱中症対策として大阪府下の工業系高校に空調ウェアを配布。技術者を夢見る生徒たちが快適な環境で実習に臨めることを目的に寄贈しました。



職業理解交流会開催

2025年12月3日、大阪府立堺工科高等学校で、職業理解交流会を開催しました。

地元中小企業10社が高校に赴き、生徒たちに企業の魅力を発信。交流会はキャリア教育の一環として実施し、企業と学校の関係を築く機会となりました。



だいしんキャッキゃくらぶ「夏休み味覚狩りと手作り体験 滋賀日帰りの旅」開催

2025年8月6日、こども世代の「だいしんファン」獲得を目指し、だいしんキャッキゃくらぶ「夏の味覚狩りと手作り体験 滋賀の日帰りの旅」を開催。お客様、総勢57名（16家族）にご参加いただきました。個人では体験できない非日常体験を提供し、ご家族で楽しいひとときをお過ごしいただきました。



地域貢献活動

子どもたちの未来のために

ジュニア車いすバスケットボールクリニック開催

2025年7月13日、当金庫が協賛する「大阪エヴェッサ」主催、「ジュニア車いすバスケットボールクリニック」がストリートバスケットボールコートPARK DAYにおいて開催されました。コーチ陣には日本代表選手をお招きし、小学校4年生から中学校3年生までのこどもたち27名が参加しました。今後もスポーツの可能性と楽しさを伝える取り組みを続けていきます。



大浜だいしんアリーナ「小学生柔道大会」「関西学生柔道体重別選手権大会」協賛

当金庫が協賛する大浜だいしんアリーナにおいて、5月3日は「第4回 大阪府小学生学年別柔道大会」、8月17日は「2025年度 関西学生柔道体重別選手権大会」が開催されました。今後もスポーツを通じた社会貢献活動に積極的に取り組み、地域スポーツの振興・発展に貢献していきます。



地域とともに

大阪刑務所で金融教室開催

2026年2月27日、大阪府との包括連携協定に基づき、大阪刑務所において金融教室を開催しました。

これは、処遇・社会復帰支援に取り組む「発達上の課題を有する受刑者に対する処遇・社会復帰支援モデル事業」の一環として実施しました。



地域貢献活動

地域とともに

第1回 大阪信用金庫杯 BOCCIA SMILE CUP 開催

当金庫が協賛の冠大会として、2025年9月15日予選大会、10月12日決勝大会をアミティ舞洲(大阪市舞洲障がい者スポーツセンター)で開催し、6歳から92歳までの幅広い年齢層の方々が参加されました。大きな歓声と拍手が絶えない素晴らしい大会となりました。



大阪芸術大学「2026年カレンダー」デザイン表彰式開催

2025年12月12日、大阪芸術大学との産学連携事業による「2026年カレンダー」デザイン表彰式を開催しました。

2005年に大阪芸術大学と産学連携協定を締結し、デザイン学科の学生から通帳やポスターなどのデザインを募集し採用してきました。

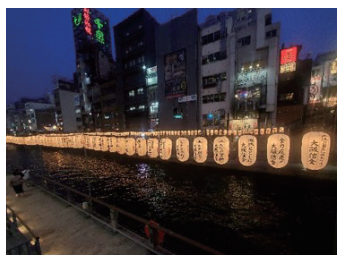
2026年カレンダーのデザインは『元気になる・賑わっている大阪』をテーマに、新しいアイデアや視点を取り入れ、個性的なデザインを制作いただき、コンテスト上位3位までの作品を採用しました。

今後も学生に学びと社会実装の機会を提供し産学連携を実施していきます。



「道頓堀川万灯祭」参加

1999年、大阪青年会議所の呼びかけで始まった、夏の道頓堀川を提灯でライトアップする「道頓堀川万灯祭2025」に7月1日から8月31日の間、6張の提灯を献灯しました。



五條宮夏祭り参加

2025年7月15日、地域の発展と安全を祈願し、人々とのふれあいを深めるため、五條宮夏祭りに参加しました。



地域貢献活動

地域とともに

信用金庫の日

2025年6月13日、「信用金庫の日」の社会貢献活動の一環として、今年も清掃・献血・フードドライブを行い、ご来店のお客さまには感謝の気持ちを込めて日用品のプレゼントを行いました。



健康・スポーツ振興

第39回 大阪ガバナーズカップ卓球大会開催

2026年1月23日、24日、25日、大阪市立城東スポーツセンターでNPO法人大阪卓球協会主催「大阪信用金庫第39回 大阪ガバナーズカップ卓球大会」が開催され、小学生から70歳を超える幅広い世代の選手にご参加いただき熱戦が繰り広げられました。今後も卓球を通じスポーツの普及と健康増進に寄与していきます。



「大阪エヴェッサ vs 琉球ゴールデンキングス戦」ゲームパートナーとして協賛

2025年11月12日、大浜だいしんアリーナで開催された「大阪エヴェッサ vs 琉球ゴールデンキングス戦」にゲームパートナーとして協賛しました。試合開始前から様々な企画で“だいしん”をPRし、ハーフタイムには、職員ダンスチームがパフォーマンスを披露するなど、会場は大いに盛り上がりしました。



「大阪マスターズ卓球選手権大会」協賛

2025年9月22日・23日、当金庫が協賛する第39回大阪マスターズ卓球選手権大会が大浜だいしんアリーナで開催され、30代から90代の総勢700名を超える選手が参加しました。

今後も卓球を通じ地域スポーツの発展、健康な社会づくりに貢献します。



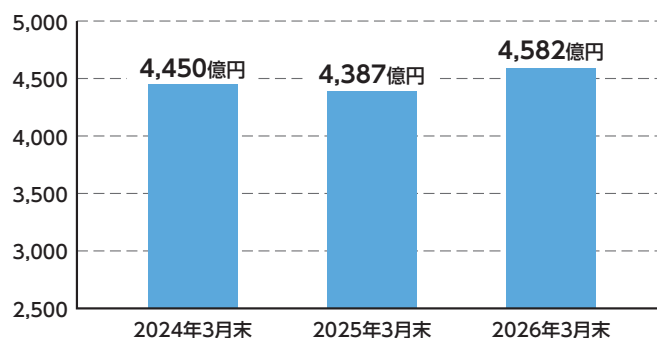
金融仲介機能の発揮に向けた取り組み

Ⅱ コンサルティング機能の発揮

■ 経営改善に向けた取り組み

経営改善先に係る3年間の融資残高の推移は、2024年3月末4,450億円、2025年3月末4,387億円、2026年3月末4,582億円となっています。

◎ 経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移



■ 企業のライフステージに応じたコンサルティングをめざして

お客さまの事業内容や成長可能性などから新たな価値を創出するとともに、お客さまが抱えておられるあらゆる経営課題に実効性のある解決策を検討・提案できる体制のさらなる充実を進めています。

また、目利き力を高め、担保や保証に過度に依存しない事業性評価に基づいた融資に積極的に取り組んでいます。

◎ ライフステージ別の与信先数、および融資残高

ライフステージ別の与信先数18,581先・融資残高10,163億円



Ⅱ ローカルベンチマークの活用

当金庫は経済産業省が2016年6月に事業性評価の「入口」で活用するための「企業の健康診断ツール」として公表した「ローカルベンチマーク」を活用し、お客さまとの対話を行っています。

ローカルベンチマークを示した先に対しては、当金庫本部と営業店による連携したサポートを行うことで、きめ細やかな支援が行える体制の構築を進めています。

◎ ローカルベンチマーク作成先数

融資部で作成、事後フォロー実施した先数	768先
地域産業振興部で作成した先数	25先

◎ 当金庫が支援した創業の件数

金融機関が関与した創業件数	2,191件
---------------	--------

◎ 当金庫が貸付条件の変更を行っている取引先における経営改善計画の進捗状況

	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	2,811先	6先	57先	114先

金融仲介機能の ベンチマークについて

「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融庁が2016年9月に、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標として策定、公表したものです。

当金庫は「金融仲介機能の発揮に向けた取り組み」を「ベンチマーク」として公表しています。

徹底した伴走支援に向けて

地域産業振興部による「融資担当役席向け」勉強会開催

営業店において、再生支援先の選定や経営改善支援を実行できる能力を高めるため、地域産業振興部が、資金繰りや経営改善、事業再生支援のノウハウを講義後、実例を基にグループディスカッションを実施し実践力を高める勉強会を開催しました。

原材料費や人件費の高騰だけでなく多くの課題を抱える企業先に対して、早い段階から経営改善支援策を提示できる能力を高め、伴走支援を行う体制を整えています。



「大阪府中小企業活性化協議会」による勉強会、経営改善手法討論会の開催

昨年度に続き、大阪府中小企業活性化協議会の統括責任者をお招きし、支店長・副支店長を対象に、「実例による経営改善手法や現状分析の着眼点」についてグループディスカッションを実施しました。各個人がもつ経験から様々な視点による改善計画を発表し、今後の伴走支援に役立つ討論会となりました。



地域を支える中小企業を強力にバックアップ！

Ⅱ 経営改善支援

2003年9月に「地域産業振興部」を創設し、地域経済の担い手である取引先企業の経営改善に向けて、アドバイスを実施しています。経営改善計画の策定支援と計画に対する検証を定期的に行い、取引先との密度の高いコミュニケーションによる経営改善支援に取り組んでいます。

経営改善支援の過程では、中小企業活性化協議会や日本政策金融公庫、信用保証協会等の公的機関との連携を図り、有効な企業再生の施策を実施しています。

◎ 経営改善支援の取り組み実績(2025年度)

		経営改善 支援取り組み先	うち期末に 債務者区分が ランクアップした先	うち期末に 債務者区分が 変化しなかった先	うち再生計画を 立案した先
要注意先	その他要注意先	150先	11先	131先	7先
	要管理先	6先	1先	3先	0先
破綻懸念先		218先	18先	190先	26先
実質破綻先		21先	1先	5先	1先
破綻先		8先	0先	1先	0先
合 計		403先	31先	330先	34先

Ⅱ 大阪府中小企業活性化協議会の利用

過去8年間の当金庫による大阪府中小企業活性化協議会(経営改善計画書策定支援事業含む)の利用実績は、下記の通りです。2025年度では、「申込」が61件と過去最多件数となり、「申込」累計件数が200件を超えました。金融取引正常化に向けた取り組み実績は49先となっております。

◎ 大阪府中小企業活性化協議会実績表

	繰越	申込	採択	否決 (取下げ・終了含む)
2018年度	5先	6先	8先	2先
2019年度	1先	2先	3先	0先
2020年度	0先	19先	16先	1先
2021年度	2先	18先	12先	6先
2022年度	2先	17先	13先	5先
2023年度	1先	40先	28先	4先
2024年度	8先	58先	53先	11先
2025年度	2先	61先	49先	11先
合 計	21先	221先	182先	40先

地域を支える中小企業を強力にバックアップ！

創業支援

地域経済活性化の核となる新しい事業者の育成を目的として、創業者に対し新事業の立ち上げにおけるアドバイスなど相談、指導、支援業務を行っています。

創業支援のための融資商品として、「だいしん創業支援資金『誕生』」や、商工会・商工会議所と連携した「開業サポート資金(地域支援ネットワーク型)」などをご用意しています。

また、2014年9月10日に「だいしん創業支援ファンド“この街のホームドクター”」を創設し、株式上場を前提としない小規模事業者の創業・第二創業資金について出資による支援を行い、順調に実績を伸ばしています。

更に2017年10月から大阪信用保証協会との提携で新たな創業融資として『誕生3』を創設し、創業資金融資は大幅に増加しました。

2025年度の
創業融資取り組み実績

2,185件 … 37,611百万円

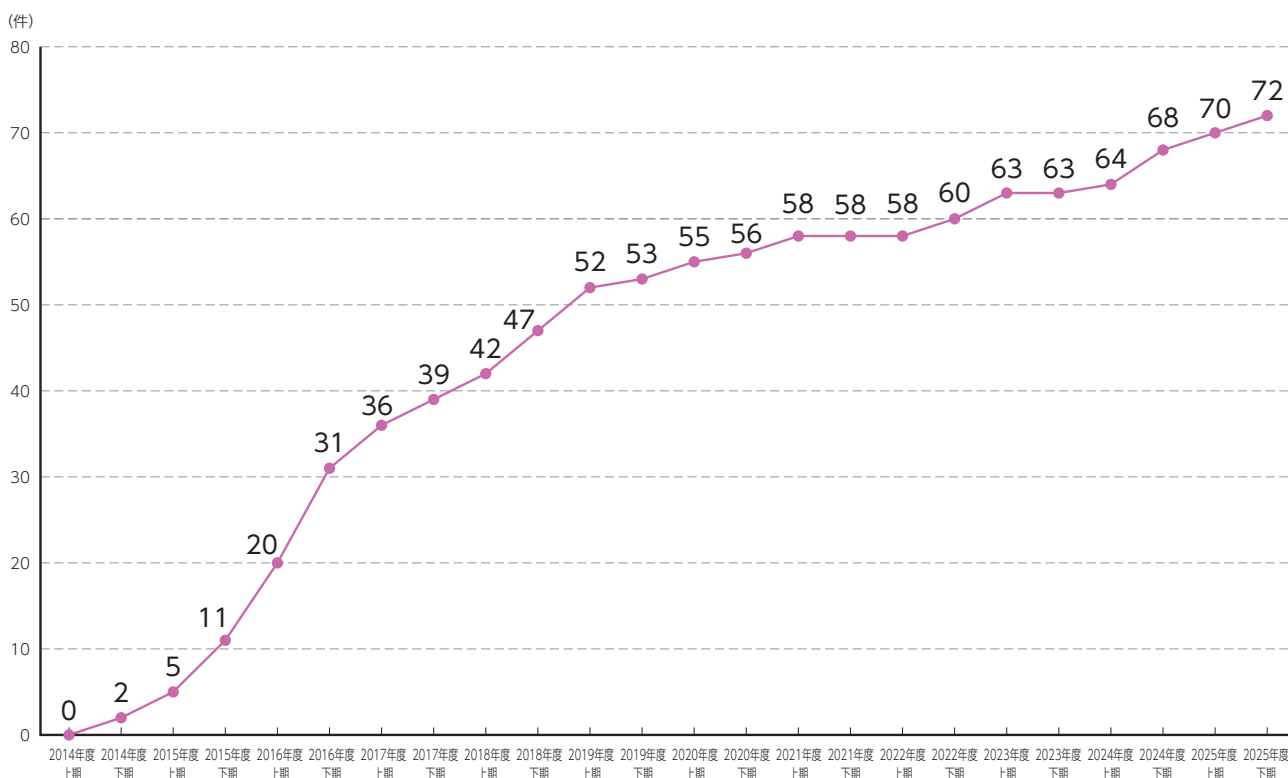
◎ 創業支援融資業種別実行件数(2025年度)

	実行件数
製造業	81
卸売業	114
小売業	204
飲食業	79
サービス業	446
運輸業	60
建設業	654
不動産業	519
その他	28
合 計	2,185

だいしん創業支援ファンド

当金庫は2014年9月10日に「だいしん創業支援ファンド“この街のホームドクター”」を創設し、投資実績がファンド総額の5億円に到達しましたので、2022年2月21日に「だいしん創業支援2号ファンド」を設立いたしました。

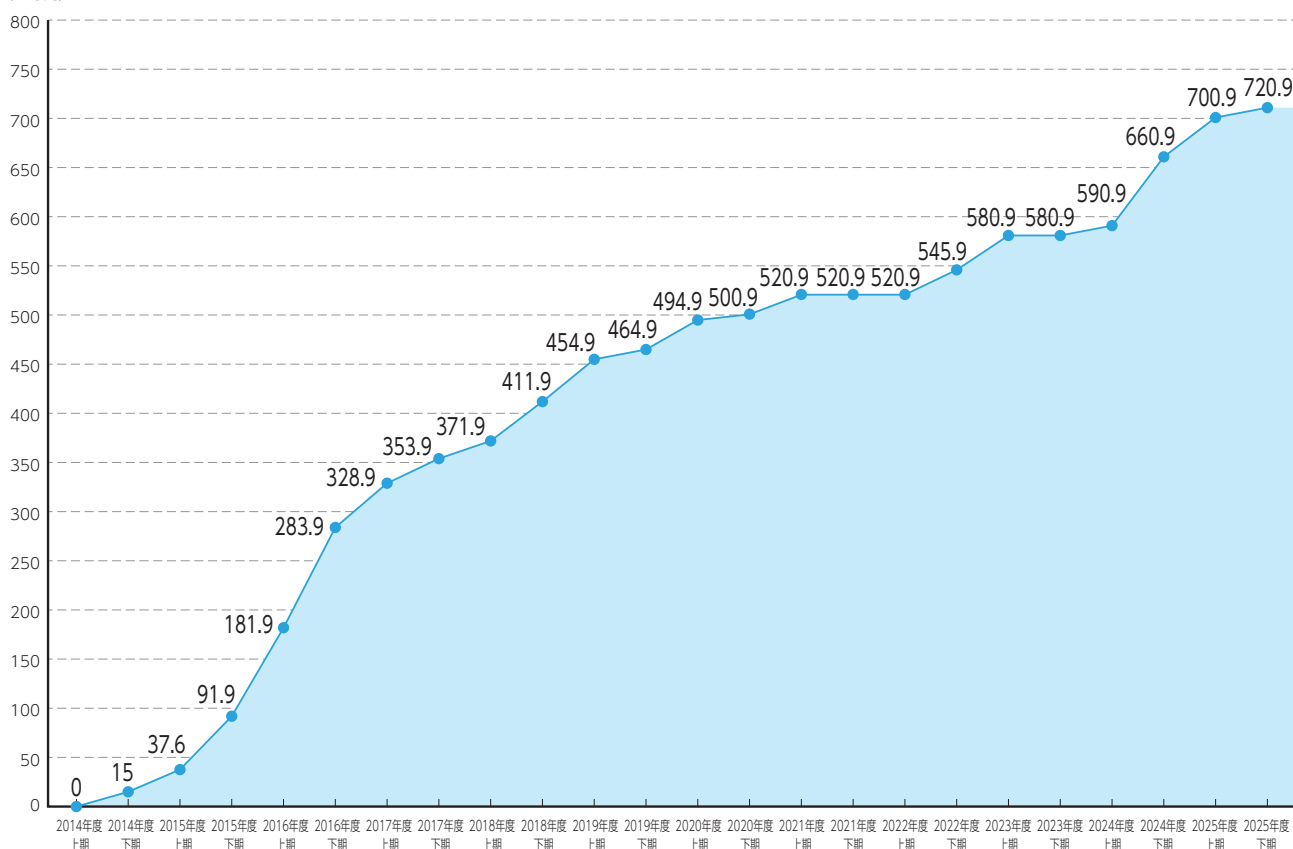
◎ 創業支援ファンド投資件数の推移(2014年度～2025年度)



地域を支える中小企業を強力にバックアップ！

◎ 投資額の推移(2014年度～2025年度)

(百万円)



ファンドによる数値的効果

投資先の企業でファンドと連携し、協働による様々な支援を実施しています。

資金支援	経営支援
・ファンドからの融資・貸付、貸付保証、融資保証 ・融資保証金・貸付保証金の提供 ・融資保証金・貸付保証金の提供 ・融資保証金・貸付保証金の提供	・経営相談・経営改善支援 ・経営相談・経営改善支援 ・経営相談・経営改善支援 ・経営相談・経営改善支援

広報支援

・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援

人材支援

・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援

その他の支援

・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援
・経営相談・経営改善支援

お問い合わせ

〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区東中島1-1-1 大阪府産業振興部
TEL: 06-4721-1592 / E-mail: oshikazu@oshikazu.or.jp

大阪府産業振興部 地域産業振興課
TEL: 06-4721-1592 / E-mail: oshikazu@oshikazu.or.jp

大阪府産業振興部 経営支援課
TEL: 075-257-6656 / E-mail: fukukaku@fukukaku.or.jp

大阪府産業振興部 経営支援センター
TEL: 06-4721-1592

創業・第二創業「未来を創る」その想いに寄り添い支援します。

だいいん創業支援 2号ファンド

創業・第二創業時の資金調達を応援します！

大阪地域の企業

・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

お問い合わせ

〒590-0001 大阪府大阪市東淀川区東中島1-1-1 大阪府産業振興部
TEL: 06-4721-1592 / E-mail: oshikazu@oshikazu.or.jp

ごん方におすす

「会社設立の際に自己資金が少なく、経営資金調達が困難。」
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

「個人事業主から法人へ、創業・第二創業時の資金調達を応援します！」
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

「創業・第二創業時の資金調達を応援します！」
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

「創業・第二創業時の資金調達を応援します！」
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

ファンド概要

「だいいん創業支援 2号ファンド」

・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！
・創業・第二創業時の資金調達を応援します！

■ 地域産業振興部による訪問相談

2007年10月より地域産業振興部に創業や経営改善に関する訪問相談窓口を開設し、専門スタッフが訪問相談を実施しています。2025年度は1,080件の訪問相談を実施しました。

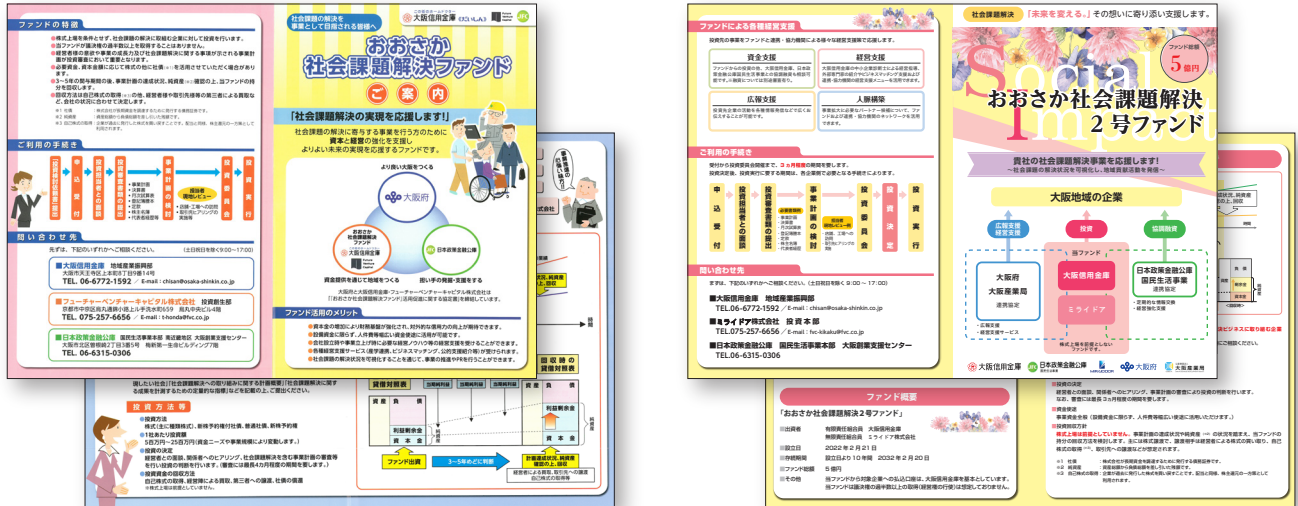
相談受付実績

経営改善相談 …… 794件
創業相談 …… 286件

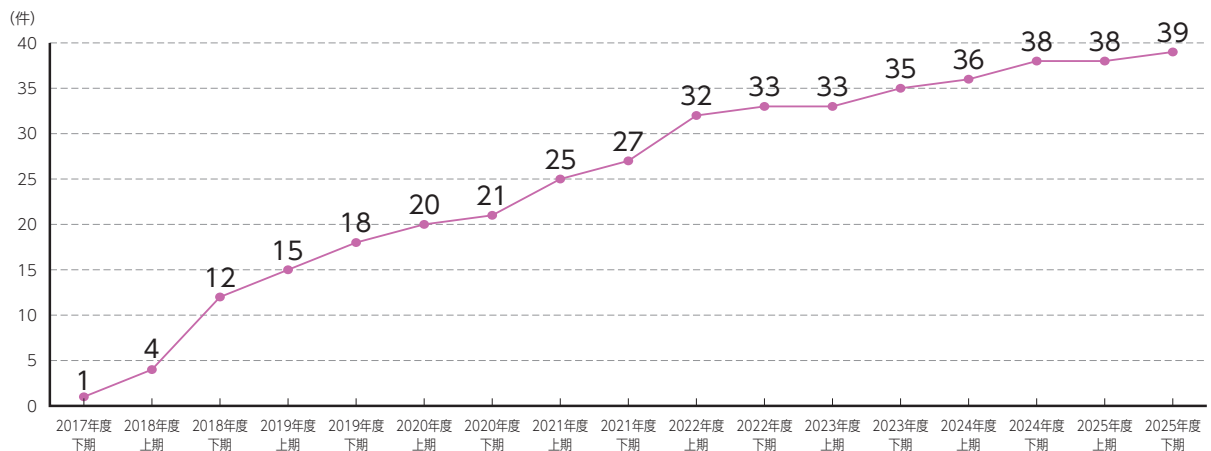
地域を支える中小企業を強力にバックアップ！

■ おおさか社会課題解決ファンド

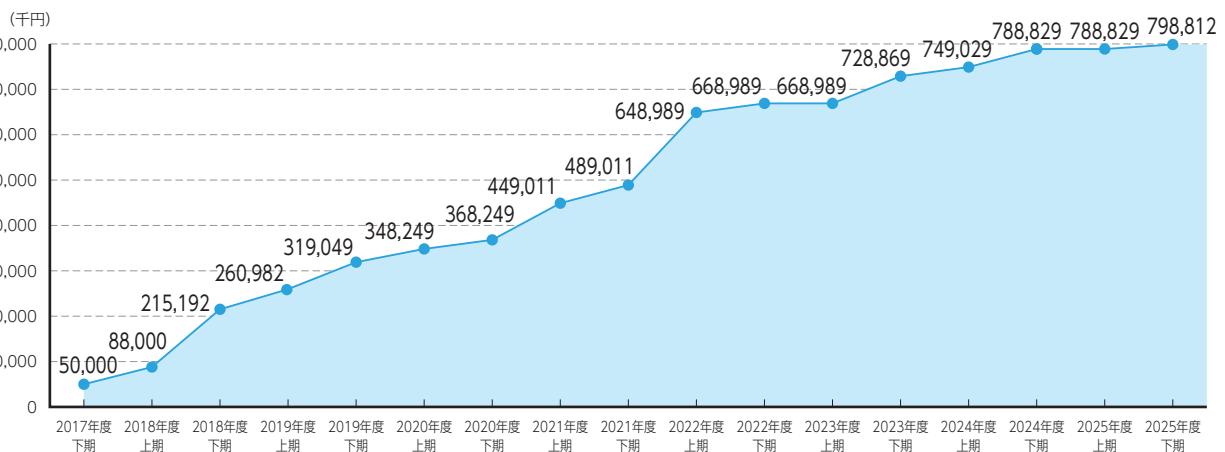
2017年9月29日、大阪地域で社会課題の解決に取り組む企業の資本と経営の強化を支援することを目的として「おおさか社会課題解決ファンド」を創設し、累計投資件数39件、累計投資額798,812千円を実行しています。また、2022年2月21日には、2号ファンドを新たに創設しました。



◎ 投資件数の推移 (2017年度～2025年度)



◎ 投資額の推移 (2017年度～2025年度)



地域経済を支えるパートナーとして

2003年6月13日に地元中小企業、大阪公立大学、(株)さかい新事業創造センター(堺市のビジネス・インキュベーション)と連携し、「だいしん産学連携共創機構」を創設しました。当金庫が大阪公立大学へ常駐派遣している「産学官連携コーディネーター」は、大学とのスムーズな橋渡しにより、数多くの課題解決や新商品開発に貢献しています。

2019年5月27日には創業100周年記念事業の一環として大阪工業大学と包括連携協定を締結し、「産学官連携コーディネーター」を新たに常駐派遣しており、同大学の強みである「知的財産」や「デザイン」の分野においても課題解決に繋がるソリューションをご提供することが可能となっています。

また2025年4月14日には、近畿大学と包括連携協定を締結し、より踏み込んだ産学連携支援が可能となりました。

これまで産学官連携コーディネーターを担当した10名の職員は専門的な課題にも対応できるスキルを有し、レベルの高い事業性評価のできる人材となっています。近年は、大阪産業技術研究所や大阪府立環境農林水産総合研究所だけでなく、近畿職業能力開発大学校との連携も始まり、専門的なスキルの幅が広がっています。

Ⅱ 産学官連携を利用した事例のご紹介

■ 廃棄される自然素材の有効活用に向け大阪公立大学農学部へ試験依頼

A社は、自然素材製品の企画・製造会社です。使用期間が過ぎた自社製品は産業廃棄物扱いとなりますが、この再利用ができないか課題を抱えていました。

早速、大阪公立大学に相談したところ、農業用地の土壌改善に効果があるか実験することとなりました。

効果の測定には時間を要しますが、この取り組みは廃棄物の有効活用に直結し、試験結果を踏まえ実用化に向け伴走支援していきます。



■ 新たな福祉器具開発に向け大阪工業大学と産学連携契約締結

B社は、パネを中心とした金属加工品を製造しています。

このたび、大阪工業大学講師からの依頼を受け、新しい介護福祉器具の研究開発を行う協業プロジェクトがスタートすることとなり、「産学連携契約」を締結しました。

新製品の完成を目指して、伴走支援していきます。



■ 近畿大学経済学部の実証実験に参画

パンの販売を営むC社は、当金庫と共同で、近畿大学の貨客混載の実証実験に参加しました。

これは、高速バス貨物室の空きスペースを活用し、商材を低コストで輸送し遠隔地で販売するビジネスモデルの構築に向けた研究です。

C社は、この実験による遠隔地での「お試し販売」を通し、有効なデータを得ることができました。



地域経済を支えるパートナーとして

■ 「ラボツアー」の開催

当金庫では、大阪産業技術研究所(以下、「大阪技術研」)ならびに大阪府立環境農林水産総合研究所(以下、「環農水研」)と包括連携協定を締結し、取引先中小企業向け「ラボツアー」を定期的に開催しています。また、近畿職業能力開発大学校(以下、「近畿能開大」)とも連携し、施設見学ツアーを実施しています。



大阪産業技術研究所

■ 「大阪技術研ラボツアー」開催の様子



大阪府立環境農林水産総合研究所

■ 「環農水研ラボツアー」開催の様子



近畿職業能力開発大学校

■ 「近畿能開大施設見学ツアー」開催の様子



◎ これまでの活動実績(2026年3月末現在)

会員事業所数	1,468先		
技術相談	696件	共同研究	46件
ビジネスマッチング	271件	受託研究・奨励寄付研究	36件
大阪技術研、環農水研、近畿能開大の紹介	395件		

お客さまからのお申し出に公正・的確に対応するために

金融ADR制度への対応

苦情処理措置

お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、パンフレットで公表しています。

苦情は、営業店または右記までお申し出ください。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため上記業務部または全国しんきん相談所にお申し出があれば仲裁センターなどにお取り次ぎいたします。

また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお弁護士会の仲裁センター等は東京都以外の各地のお客さまもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。

ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ右記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所、公益社団法人民間総合調停センター」または当金庫業務部にお尋ねください。

大阪信用金庫 業務部

電話番号 0120-880-568（音声ガイダンス案内）

受付時間 9:00～17:00（土日祝日を除く）

全国しんきん相談所（一般社団法人 全国信用金庫協会 運営）

電話番号 03-3517-5825

受付時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

公益社団法人 民間総合調停センター

電話番号 06-6364-7644

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

ホームページ <https://www.minkanchotei.or.jp/>

東京弁護士会 紛争解決センター

電話番号 03-3581-0031

受付時間 9:30～12:00 13:00～16:00（土日祝日、年末年始を除く）

ホームページ <https://www.toben.or.jp/>

第一東京弁護士会 仲裁センター

電話番号 03-3595-8588

受付時間 10:00～12:00 13:00～16:00（土日祝日、年末年始を除く）

ホームページ <https://www.ichiben.or.jp/>

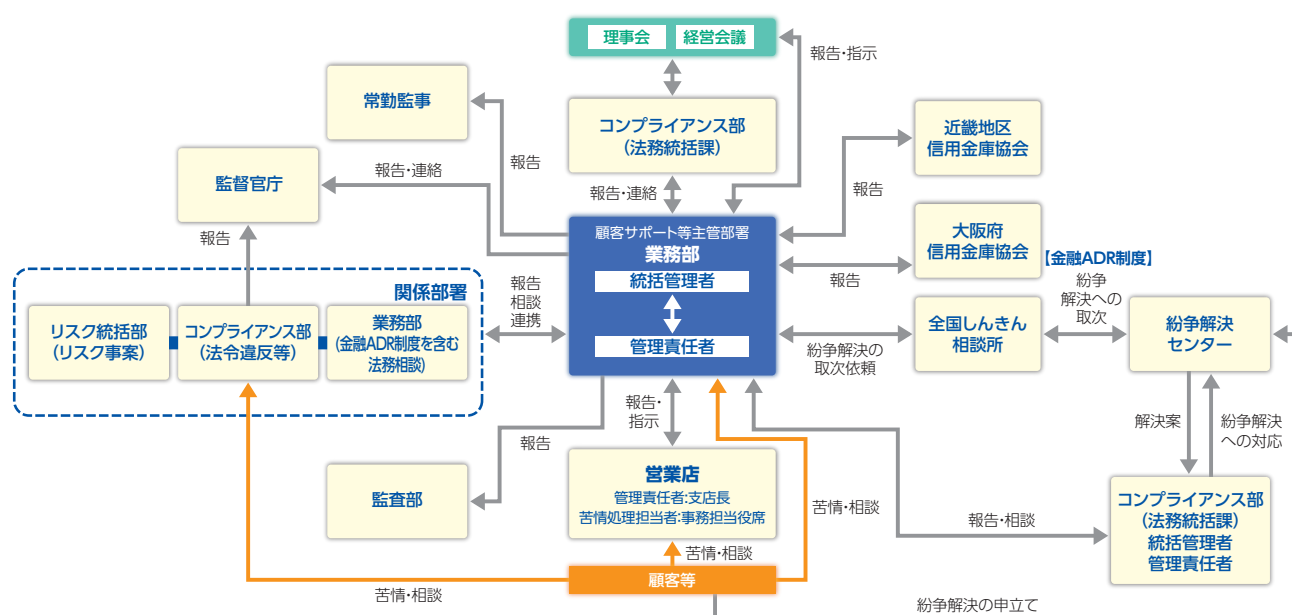
第二東京弁護士会 仲裁センター

電話番号 03-3581-2249

受付時間 9:30～12:00 13:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

ホームページ <https://niben.jp/>

◎ 顧客サポート等管理態勢図



お客さまからのお申し出に公正・的確に対応するために

Ⅱ 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借り入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための「経営者保証に関する取り組み方針」を下記のとおり策定しています。同取り組み方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況などの状況を把握し、同ガイドラインなどの記載内容を踏まえて十分に検討するなど適切な対応に努めています。

経営者保証に関する取り組み方針

大阪信用金庫は「経営者保証に関するガイドライン」(以下、「ガイドライン」という。)を融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組んでまいります。

1. お客さまから融資等のお申込みを受けた場合、当金庫では、ガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断し、経営者保証を求めない可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
2. 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、お客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
3. お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
4. 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
5. お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

◎ 「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み状況

	2025年度
新規に無保証で融資した件数	7,493件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	55.35%
保証契約を解除した件数	224件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0

リスク管理への取り組み

国内外の経済情勢、金融市場など、金融機関を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況下で、大阪信用金庫が「この街のホームドクター」として、ご信頼をいただき、地域社会の繁栄に貢献していくためには、適切なリスク管理を通じて、経営の健全性を維持しつつ適正な収益を確保することが重要となっています。

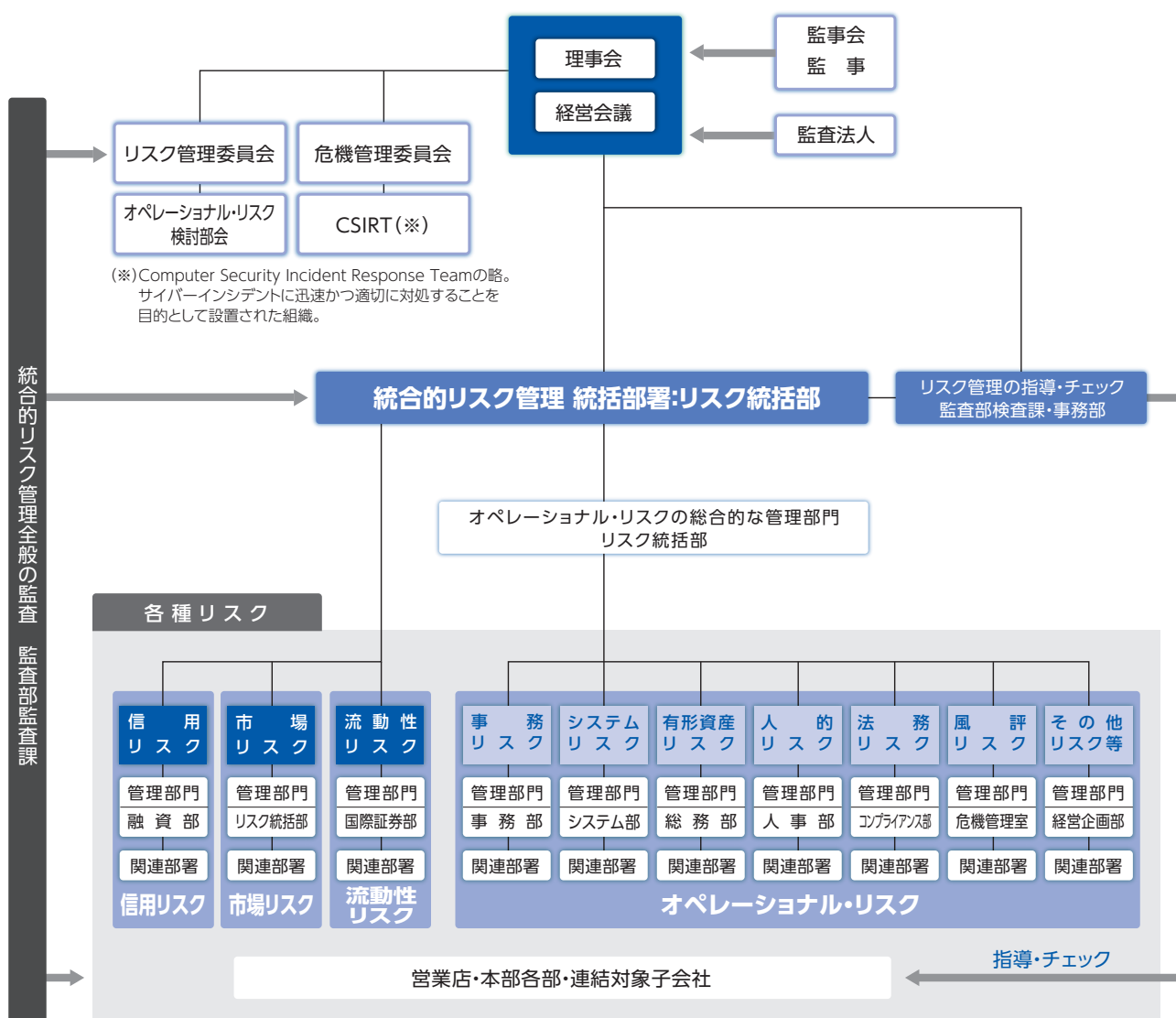
このため、当金庫では、リスク管理態勢の強化を経営課題の一つと位置付け、各種リスクの所在を的確に把握し、それらの適切な管理に努めています。

統括的リスク管理

統括的リスク管理とは、金融機関が直面するリスクに関して、それぞれのリスクカテゴリーごと（信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等）に評価したリスクを総体的に捉え、金融機関の経営体力を示す自己資本と比較・対照することによって自己管理型のリスク管理を行うことをいいます。

当金庫では、各種業務の遂行に伴い発生するさまざまなリスクを各管理部門が適切に管理するとともに、統括的リスク管理統括部署が組織横断的な調整を行い、経営体力に見合ったリスクコントロールを実施しています。

◎ 統括的リスク管理態勢図



リスク管理への取り組み

Ⅱ 各種リスク

信用リスク

信用リスクとは、取引先の倒産や財務内容の悪化などにより、資産（貸出金や有価証券など）の価値が減少ないし消失し、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、個別与信の審査・管理において、営業推進部門からの審査部門の独立性を確保し、厳正な審査体制を整備しています。

また、与信ポートフォリオ全体の信用リスクの状況を適切に把握するため、業種集中リスクや大口集中リスクについて定期的にモニタリングをしています。さらに与信先の格付の遷移状況も検証しています。

市場リスク

市場リスクとは、金利や株式、為替などのさまざまな市場のリスク・ファクターが変動することで、金融機関の資産・負債の価値が変動し損失を被るリスク、ならびに資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクのことです。

当金庫では、市場部門（フロント）および事務管理部門（バック）と、市場リスク管理部門（ミドル）とを組織上分離して相互牽制体制を確立しています。またリスクリミット、ポジション枠等の遵守状況についてはリスク管理部門がモニタリングしています。

流動性リスク

流動性リスクとは、運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）、および市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。

当金庫では、市場流動性の高い有価証券への投資を中心に行うとともに、突発的な現金需要にも対応できるよう余裕をもった資金繰りに努めて、流動性リスクが顕在化しないように厳正に管理しています。

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であることまたは外生的な事象により損失を被るリスクをいい、「事務リスク」「システムリスク」「有形資産リスク」「人的リスク」「法務リスク」「風評リスク」等があります。

当金庫では、それぞれのリスクに応じた管理態勢や管理方法を定め、リスクの削減に努めています。

事務リスク

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では事務処理にかかる内部規程を整備し、正確かつ厳正な事務処理を通じてお客さまにご信頼をいただけるよう努めています。また、検査部による臨店検査や事務部の臨店指導を通じて事務ミス・事故の未然防止を図るとともに、内部研修等により事務水準の向上に取り組んでいます。

システムリスク

システムリスクとは、コンピュータ・システムのダウンまたは誤作動等システムの不備等により、あるいはコンピュータが不正に使用されることにより金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、セキュリティポリシーやシステムリスク規程を定め、適切な管理態勢を整備しています。また、サイバーインシデントに迅速かつ適切に対処することを目的としてCSIRT（「シーサート」、Computer Security Incident Response Team）を設置するなど、情報システムの安全性、信頼性の維持に努めています。

有形資産リスク

有形資産リスクとは、災害・その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害などにより、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、いろいろな事故や災害に備え、建物の定期的な整備、点検等を実施し、有形資産リスクの低減に努めています。

人的リスク

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正（報酬・手当・解雇等の問題）および差別的行為（セクシャルハラスメント等）により、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、各種人事関連規程を整備するとともに、差別的行為に対しては通報窓口を設置し、公正な人事運営に努めています。また、教育・研修や職場指導等により、的確な管理を行っています。

法務リスク

法務リスクとは、お客さまに対する過失による義務違反および不適切なビジネス・マーケット慣行により、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、基本方針、法令等遵守方針、コンプライアンス・マニュアル等に基づき、法令等遵守態勢の整備を行い、各種業務における法務リスクの検証と適切な管理により、当金庫の損害の未然防止、極小化に努めています。

風評リスク

風評リスクとは、悪い評判や風説等が世間に広がることにより、金融機関の信用が著しく低下し、金融機関が損失を被るリスクのことです。

当金庫では、「風評リスク対応手順書」を作成し全ての役職員が対応できる内部態勢を整備しています。また、お客さまからの苦情・インターネット上の風評関連情報を毎日チェックするなど、十分な管理態勢を確保しています。

オペレーショナル・リスク

コンプライアンス(法令等遵守)

コンプライアンスとは、日常業務を遂行していく上で関わってくる数多くの法令やルールおよび社会的規範等を遵守することをいいます。

金融機関の社会的責任や企業倫理のあり方が厳しく問われている現在、当金庫が地域金融機関として地域社会からの信頼を得て自らに課せられた公共的使命を遂行していくために、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つと位置付け、健全経営の実践に努めています。

基本方針

役職員が社会的責任と公共的使命を自覚し、法令等を遵守して責任ある健全かつ公正な金庫経営を行うことを目的として、法令等遵守方針を制定しコンプライアンスの徹底に努めています。

運営体制

役職員が日常の業務運営においてコンプライアンスを実践するため、法令等遵守にかかる組織体制、役割、責任等について定め、コンプライアンス統括部署としてコンプライアンス部を設置しています。

また、最低限守らなくてはならない法令やルールを「だいしん心得」、「コンプライアンス・マニュアル」としてまとめ、役職員全員の必携とし、内容の周知徹底を図っています。

さらに、本部各部・各営業店にコンプライアンス責任者ならびにコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスに関する教育や指導、各組織における日常のコンプライアンス状況のチェックができる体制を構築しています。

活動状況

毎年度コンプライアンス・プログラムを作成し、定期的に勉強会を実施するなどコンプライアンスに関する事項の周知徹底を図っています。

さらに、本部から各営業店に対してコンプライアンスに関する定期的な「臨店検査」を実施して、適切な指導を行うとともに、コンプライアンス部が本部各部・各営業店から毎月のコンプライアンスに関する研修やコンプライアンス・プログラムの実施状況についての報告を受け、適時に活動状況のチェックを行っています。

公益通報制度について

当金庫は、コンプライアンス経営を強化するため、「公益通報者保護法」に基づき、組織的または個人的な法令違反行為等の通報・相談窓口として「だいしんヘルプライン」を弁護士事務所ならびにコンプライアンス部に設置し、公益通報に関する規程、取扱、通報処理の仕組み等を整備しています。

だいしん
ヘルプライン

弁護士事務所 米田総合法律事務所
大阪信用金庫 コンプライアンス部

「だいしんヘルプライン」はホームページからご利用できます。

当金庫の勧誘方針について

当金庫は、「金融サービスの提供に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図ることといたします。

金融商品に係る勧誘方針

- ①当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- ②金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- ③当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- ④当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
- ⑤当金庫は、確定拠出年金運営管理機関として、確定拠出年金法上の『企業型年金に係る運営管理業務のうち運用の方法の選定および加入者等に対する提示の業務』および『個人型年金に係る運営管理機関の指定もしくは変更』に関しても本勧誘方針を準用いたします。
- ⑥金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見やお気づきの点等がございましたら、お近くの窓口までお問い合わせください。

個人情報の保護について

当金庫は、個人情報に関する基本方針(プライバシーポリシー)をホームページで公表するとともに、個人情報取扱事業者として「個人情報の保護に関する法律」およびその他の関連法令等に基づき、個人情報の保護に努めています。

また、毎月本部各部において、個人情報の管理状況について、チェックリストに基づく検査を実施し、適切な管理態勢の維持に努めています。

個人情報保護に関するご相談窓口

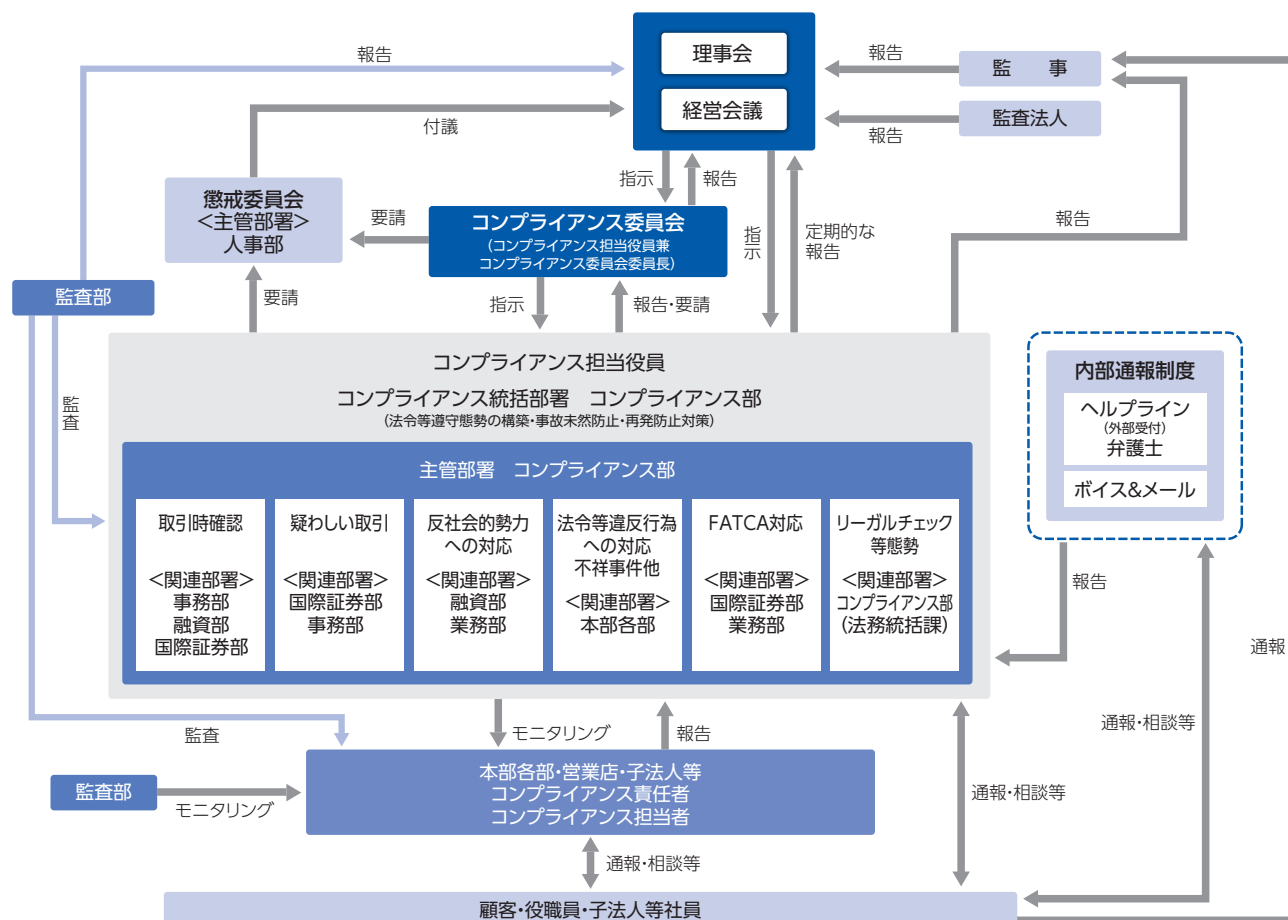
大阪信用金庫 業務部

フリーダイヤル **0120-880-568**

受付時間 月～金 9:00～17:00(土日祝日を除く)

コンプライアンス(法令等遵守)

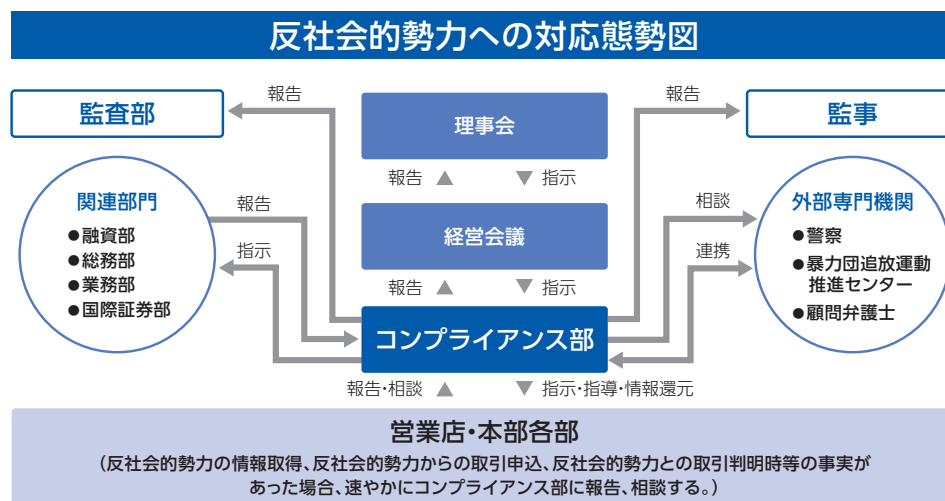
■ コンプライアンス態勢図 (2026年3月31日現在)



大阪信用金庫の反社会的勢力に対する対応

大阪信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する宣誓書」を定め、これを遵守することを宣誓します。

また、当金庫は2010年4月1日以降、政府が策定した「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」を踏まえ、普通預金取引をはじめとする各種預金規定や、融資取引における「信用金庫取引約定書」、「金銭消費貸借契約証書」等の規定等に暴力団等の反社会的勢力を排除する旨の条項(暴力団排除条項)を導入しました。



マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融および制裁違反对策

当金庫は、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融および制裁違反（以下「マネロン等」という。）対策を経営上の最重要課題と位置づけ、金庫全体で管理態勢を整備しマネロン等対策の実効性向上に取り組んでいます。

このため当金庫では以下の措置を講じるとともに、子法人等においてもそれぞれのマネロン等リスクの状況に応じて、同様の措置を講じています。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融および制裁違反对策

1. 運営方針

当金庫は、マネロン等の防止を経営上の最重要課題の一つとして位置づけ、マネロン等の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢を構築します。具体的には、経営陣は金庫全体で連携・協働してマネロン等リスクを特定・評価するための枠組みの構築、各部門の利害調整、マネロン等リスクの特定・評価を実施するための指導・支援、マネロン等リスクの評価結果を踏まえた方針・規程の策定、またこれらの方針・規程に基づき定める顧客管理、記録保存等の具体的な手法の策定、更にマネロン等リスクを適切にコントロールするために必要となる経営資源の配分等について、主導性を発揮します。

また当金庫のマネロン等リスクが変化した場合や、運営上の課題が確認された場合には、改めて方針・手続・計画等の見直しを検討し、マネロン等対策の実効性を高める対応態勢を構築します。

2. 管理態勢

当金庫は、当金庫におけるマネロン等対策の統括責任者をコンプライアンス部担当役員とし、統括部署であるコンプライアンス部は、関係する本部各部や営業店等と連携を図りつつ、金庫全体でマネロン等対策に取り組めます。

また子法人のだいしんビジネスサービス株式会社におけるマネロン等対策をグループ全体で総合的に管理、監督するため、コンプライアンス部が主管部署となり子法人との対応、情報共有に取り組めます。また、グループ全体でマネロン等対策を実行するため、方針・手続・計画等を定め整合性を確保します。

3. リスクベース・アプローチ

当金庫は、リスクベース・アプローチの考え方にに基づき、当金庫が直面するマネロン等に関するリスクを特定・評価し、リスクに見合った低減措置を講じます。マネロン等に関するリスクが高い場合には、厳格な低減措置を講じる一方、リスクが低い場合には簡素化した低減措置を講じるなど、経営資源を効率的に配分し、金庫全体のリスクの低減を図ります。

4. 顧客の管理方針

当金庫は、適切な取引時確認を実施し、顧客や取引のリスクに即した対応策を実施する態勢を整備します。また、顧客から定期的な情報収集、取引時の記録等から取引実態等を定期的に調査・分析することで、継続的な顧客管理による対応策の見直しを図ります。

5. 疑わしい取引の届出

当金庫は、営業店からの報告・相談、またはシステムによるモニタリング・フィルタリングで検知した顧客や取引を基に、顧客の属性、取引時の状況等を総合的に検証・分析することで、疑わしい顧客や取引等を適切に把握し、当局に速やかに疑わしい取引の届出を行います。

6. 法令上の措置

取引時確認やテロリスト等に対する資産凍結、疑わしい取引の届出など、マネロン等対策に関する法令上の措置を適切に実施します。

7. 提携先・コルレス先の管理

当金庫は、提携先・コルレス先について十分な情報収集に努め、その評価を適切に行い、リスクに応じた適切な措置を実施します。また、営業実態のない架空銀行（シェルバンク）との関係は遮断するとともに、マネロン等対策が不十分な提携先に対しては対応策等の指導・支援を行い、提携先に起因するマネロン等リスクの極小化を図ります。

8. 役職員の育成

当金庫は、継続的な研修を通じて、役職員のマネロン等に対する知識・理解を深めるとともに役職員の意識向上を図り、役割に応じた専門性・適合性等を有する役職員の確保・育成に努めます。

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融および制裁違反对策

マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融および制裁違反对策

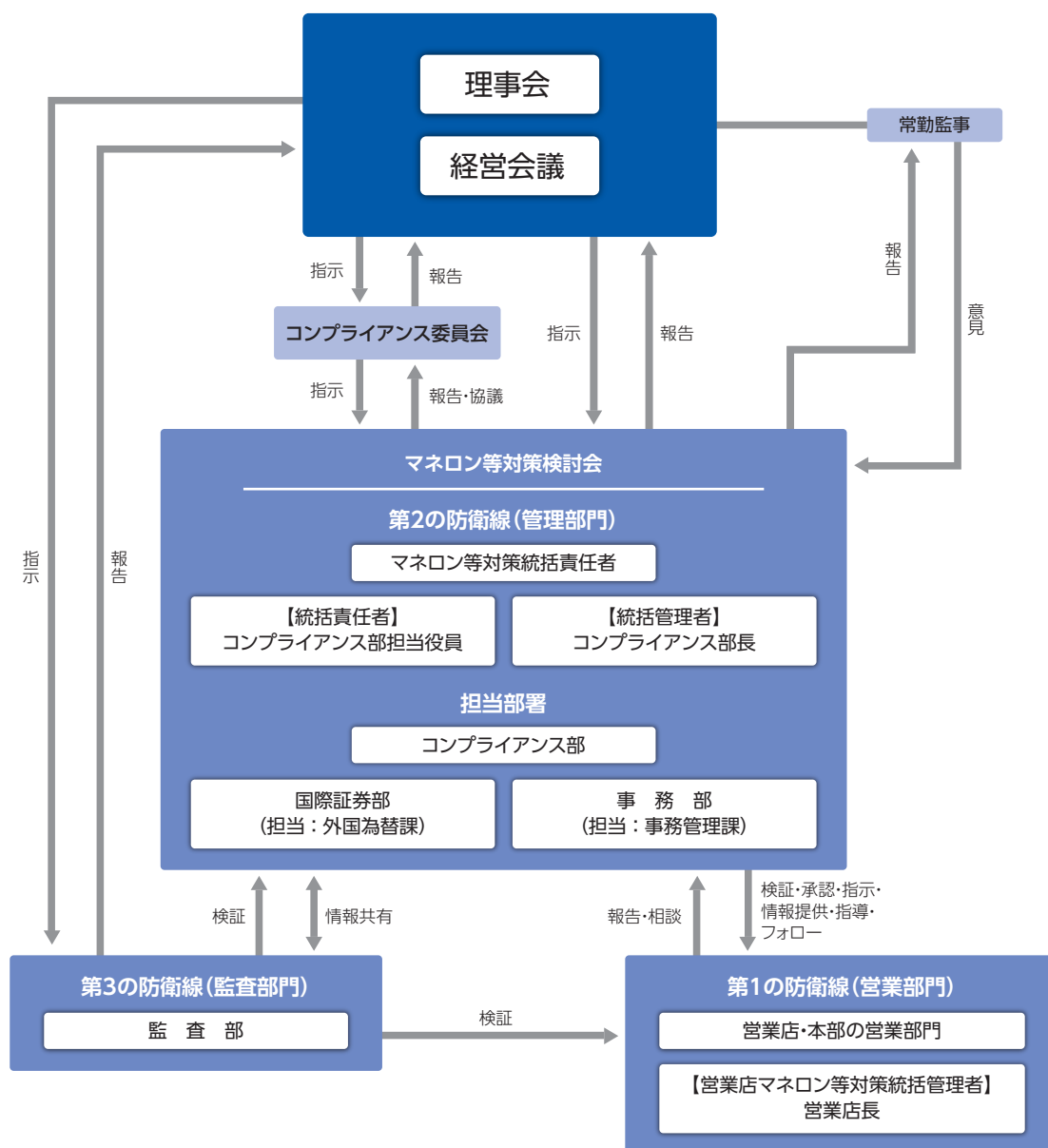
9. 実効性の検証

マネロン等対策の管理態勢について、統括部署であるコンプライアンス部をはじめ関係部署が連携・協働して営業店等における対策の実効性を定期的に検証し、対策の実効性確保に向けた改善を進めます。また、独立した監査部による定期的な監査を実施し、その監査結果を踏まえて、更なる改善に努めます。

10. 顧客からの理解促進と官民連携

当金庫は、顧客からの定期的な情報収集に向けて、当金庫のホームページ、営業店、ATM等を活用して、顧客からの理解を得るための周知、広報活動に取り組みます。また、方針・手続・計画や進捗状況等に関し、金融当局や業界団体等のステークホルダーに対し、説明責任を果たしていきます。

■ マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融および制裁違反对策 態勢図



総代会に関する事項

■ 総代会の仕組み

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数が多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動やホームページ等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

■ 総代候補者選考基準

(1) 資格要件

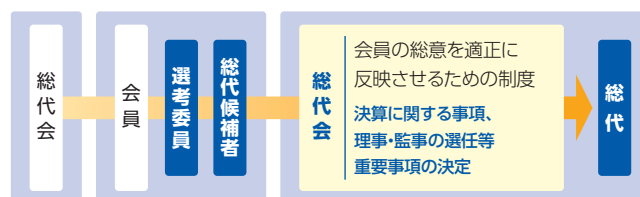
当金庫の会員であること

(2) 適格要件

- ① 地域における信任が厚く、総代として相応しい人であること
- ② 金庫の理念をよく理解し、金庫との取引や経営内容も良好であること
- ③ 地域の情報に通じ、金庫の業務運営に協力的であること
- ④ 良識を持って正しい判断のできる人であること
- ⑤ 就任時の満年齢が80歳を超えない者であること
- ⑥ その他総代選考委員が適格と認めた者

**総代会は、会員一人ひとりの意見を
適正に反映するための開かれた制度です**

- ① 総代会の議決に基づき理事長が選考委員を委嘱し、選考委員の氏名を店頭に掲示
- ② 選考基準に基づき総代候補者を選考
- ③ 理事長は、総代候補者の氏名を店頭に掲示し、所定の手続きを経て、会員の代表として総代を委嘱



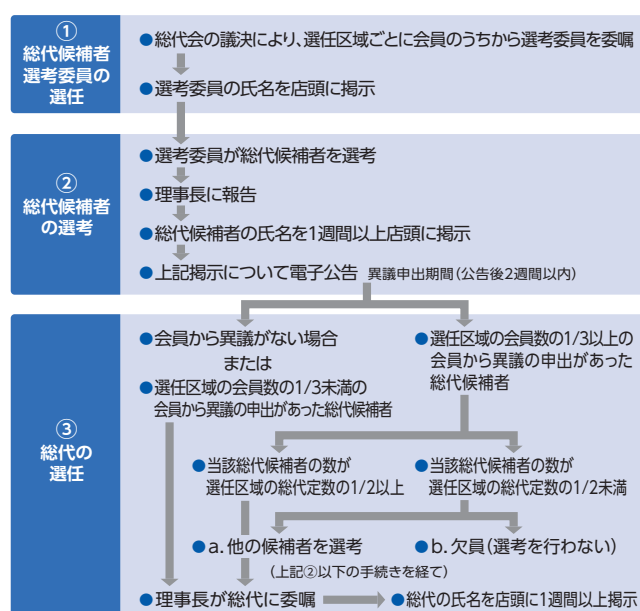
■ 総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ① 総代の任期は3年です。
 - ② 総代の定数は定款に定める範囲内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められています。
- なお、2026年6月1日現在の総代数は、149人です。

(2) 総代の選任方法

総代が選任されるまでの手続きについて



総代会に関する事項

第107期通常総代会の決議事項

第107期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれの原案の通り了承されました。

(1) 決議承認事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 定款第15条に基づく出資会員除名の件
- 第3号議案 総代候補者選考委員33名選任の件
- 第4号議案 都島支店の飯店舗移転の件
- 第5号議案 監事1名選任の件
- 第6号議案 監事の報酬等の総額変更の件
- 第7号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件

(2) 報告事項

- ①第107期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
- ②2026年度事業方針説明の件

総代の氏名

(2026年6月1日現在)

選任区	選 任 区 域	定 員	氏 名								
第1区	港区、大正区、浪速区、 天王寺区、東成区、生野区	16	生田 啓司① 真田 敦史① 藤本 幸男②	池上 利治④ 澤井 勝⑤ 松田 浅三②	池島 照幸① 田中 俊次③ 宮前 博一①	金澤 規勝② 西上 雅章⑤ 山川 正二②	桑野 昇一④ 福家 通和⑤ 和田 拓也②				
第2区	住之江区、西成区、阿倍野区、 東住吉区、住吉区	13	池元 真吾③ 田村 毅⑤ 東辻 実③	井東 博子② 西村源一郎② 松田 敦嗣⑧	氏田 耕吉⑤ 橋詰 友二⑤ 矢野 勇治①	鴻原 森蔵⑤ 馬場 雅樹④	後藤 清③ 浜野 廣美④				
第3区	西区、中央区、都島区、 旭区、城東区、鶴見区、 守口市	18	伊藤 龍二⑤ 田中 富之④ 中田 吉彦① 松井侯乃輔④	桶谷 正廣⑧ 谷本 哲哉⑤ 中村 信男⑧ 宮地 秀和③	北野 吉治④ 直居美恵子① 林 壽彦① 村上 裕宣④	庄司 眞之⑤ 中井 誠治① 林 陽二郎⑧	田中 敏明① 長尾 幸祐⑤ 福井 昌勝⑥				
第4区	平野区、松原市、東大阪市、八尾市、 藤井寺市、柏原市、太子町、河南町	18	奥山 泰彦② 田中 達雄⑥ 八野 博之① 宮副 洋②	川島 一志① 坪内 敏剛③ 藤井 巡造② 柳原 彰①	清水 宏祐⑧ 寺尾 勇⑤ 藤田 賢一① 山本 良継⑤	白土 滋⑧ 中西 英二⑤ 丸橋 憲士②	竹内 成介⑧ 中村 喜英③ 南野 隆彦①				
第5区	西淀川区、此花区、淀川区、福島区、 北区、東淀川区、伊丹市、尼崎市、 池田市、箕面市、豊中市、吹田市、 茨木市、摂津市、高槻市、門真市、 寝屋川市、大東市、枚方市、交野市、 四條畷市、豊能町、能勢町、島本町	22	石瀬 浩三⑧ 片岡 洋一④ 佐々木正文① 原田 豊⑧ 山本 素之①	岩祖豊太郎⑧ 片桐 敬雄⑤ 高梨 憲春③ 福本 桂太③ 吉岡 友行③	岩本 哲郎① 木下 順⑤ 田村 耕作⑤ 三浦 和良③	宇野 泰明① 熊本 博⑧ 中村 勝⑧ 村田 治彦⑤	大下昇三郎⑤ 小泉めぐみ③ 原 千馬② 安本 亮一③				
第6区	堺市、千早赤阪村	25	今徳 信夫⑤ 川嶋 淳史③ 工藤 俊郎① 栃尾 憲二① 花澤 良隆④	岩田 修一③ 河村 厚男⑦ 國井 豊⑦ 中谷 好和⑦ 日野 雅生④	梅川 昌彦③ 北野 直子① 蔵田 博④ 成瀬 清伸③ 三上 尚嘉⑦	奥野 光計⑤ 北村 讓⑧ 田島 哲康④ 西田 泰庸③ 溝端 恵一⑦	金子 種明③ 木村 浩嗣③ 田中 政義④ 野口 一⑧ 吉田 勘哉⑤				
第7区	高石市、泉大津市、和泉市、 羽曳野市、大阪狭山市、 富田林市、河内長野市、 忠岡町、岸和田市	24	飯坂 清② 奥 吉治⑦ 川上 隆④ 畑野 恒和② 村上 昭二⑥	井谷 公蔵⑤ 片渕 昭人⑦ 川上 裕③ 平野 讓⑥ 森山伸一郎③	今井 剛志② 片山 英和⑦ 川崎 三憲⑦ 藤井 清和② 山内 和彦⑦	奥 忠道⑦ 亀井 一② 當眞 嗣昭⑧ 堀川 昇⑦ 勇野 耕二③	奥 藤喜雄⑦ 河 宗啓② 西端 文雄② 宮崎 吉二⑧				
第8区	貝塚市、熊取町、泉佐野市、田尻町、 泉南市、阪南市、岬町、和歌山県紀 の川市《除く貴志川町、旧那賀町》、 和歌山県岩出市	14	井田 圭一② 坂口修一郎⑦ 平松 慶信②	出原 達也⑦ 西浦 孝彰② 水本 修一④	岩本 功① 西坂 栄一⑥ 山口 義幸⑥	浦川 隆志⑦ 西田 隆治⑦ 大和谷 進⑥	金子 健一③ 野口 眞弘③				

※氏名の後の数字は総代の就任回数です。就任回数は、旧南大阪信用金庫との合併後(2004年10月)で計算しています。

総代の属性別構成比

職 業 別	法人役員96.7%、個人事業主2.0%、個人1.3%
年 代 別	70代以上 49.4%、60代 25.3%、50代 23.3%、40代 2.0%
業 種 別	製造業29.4%、卸売業14.0%、サービス業16.7%、建設業16.7%、不動産業・物品賃貸業11.3%、小売業5.3%、運輸業4.0%、飲食業1.3%、その他1.3%

金庫概要

概要 (2026年3月31日現在)

名 称	大阪信用金庫
所 在 地	〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8丁目9番14号 TEL 06-6772-1521(大代表) FAX 06-6772-4332 HP https://www.osaka-shinkin.co.jp
創 立	大正9年2月12日
普通出資金	143億円
預 金	2兆4,197億円
貸 出 金	1兆5,749億円
職 員 数	1,385人
店 舗 数	70店舗、店外ATM 13ヵ所



主要な事業内容

預 金 業 務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、納税準備預金、定期預金、定期積金、外貨預金などを取り扱っています。		
貸 出 業 務	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っています。		
為 替 業 務	内国為替	送金・振込	当金庫の本店はもちろん、日本全国の信用金庫、銀行、信用組合、農協、郵便局へスピーディで確実にご送金、お振込ができます。
		代金取立	手形・小切手などを取立し、ご指定の口座にご入金いたします。
	外国為替	留学中のご子弟への学費・生活費のご送金をはじめ、信用状の発行、買取りなどの輸出入取引や外貨による資金の調達、運用にご利用いただけます。	
証 券 業 務	社債等の募集又は管理の受託	社債等の募集または管理の受託業務を通じて、多様化している中小企業の資金調達ニーズにお応えしています。	
	国債等公共債の窓口販売	固定金利国債や変動金利国債（個人向け国債）、地方債を取り扱っています。	
	投資信託の窓口販売	お客さまの運用目的にあった商品を選択できるよう、公社債投資信託や株式投資信託など幅広い商品を取り扱っています。	
	有価証券投資業務	預金の支払準備および資金運用のための国債、地方債、社債、株式、その他の証券への投資。	
付 随 業 務	債務の保証または手形の引受 有価証券の貸付 公共債の引受 信金中央金庫、日本政策金融公庫などの業務の代理 国債代理店業務 国、地方公共団体、会社等の金銭の収納、その他金銭に係る事務の取り扱い 有価証券、貴金属その他の物品の保護預り		保険商品の窓口販売（保険業法第275条第1項により行う保険募集） 確定拠出年金法により行う業務 企業等の合併および買収、営業譲渡等に関する仲介ならびに助言・指導等の業務 地域活性化業務 電子債権記録業に係る業務 日本フルハップの窓販開始

子会社等の概況に関する事項 (2026年3月31日現在)

会社名	所在地	主要業務内容	設立年月日	資本金又は出資金	当金庫議決権比率
だいしんビジネスサービス株式会社※1	大阪市天王寺区上本町8-9-14	不動産調査、事務集中受託、車両のリース、帳票管理、清掃、文書溶解処理、融資契約書類の保管	1993年4月1日	1億円	100.00%
おおさか創業投資事業有限責任組合※2	京都府京都市中京区烏丸通 錦小路上ル 手洗水町659番地 烏丸中央ビル	投資事業	2014年9月10日	4億9,900万円	—
おおさか社会課題解決投資事業有限責任組合※2	京都府京都市中京区烏丸通 錦小路上ル 手洗水町659番地 烏丸中央ビル	投資事業	2017年9月29日	4億9,000万円	—
おおさか事業承継・創業支援投資事業有限責任組合※2	京都府京都市中京区烏丸通 錦小路上ル 手洗水町659番地 烏丸中央ビル	投資事業	2019年9月30日	1億7,940万円	—
おおさか創業2号投資事業有限責任組合※2	京都府京都市中京区烏丸通 錦小路上ル 手洗水町659番地 烏丸中央ビル	投資事業	2022年2月21日	2億4,950万円	—
おおさか社会課題解決2号投資事業有限責任組合※2	京都府京都市中京区烏丸通 錦小路上ル 手洗水町659番地 烏丸中央ビル	投資事業	2022年2月21日	3億9,920万円	—
おおさか地域活性化投資事業有限責任組合※2	兵庫県神戸市灘区 篠原中町4丁目2番6号	投資事業	2025年4月1日	2億4,950万円	—

※1 上本町本部：大阪市天王寺区上本町8-9-14〔業務課、事務集中課〕
日本橋本部：大阪府大阪市東区島之内2-15-20〔総務課、調査課〕
ダイシリアルセンター：堺市堺区寺地町西1-1-12〔文書管理センター・ローン管理センター〕
※2 非連結の子法人

金庫概要

役員 (2026年6月22日現在)

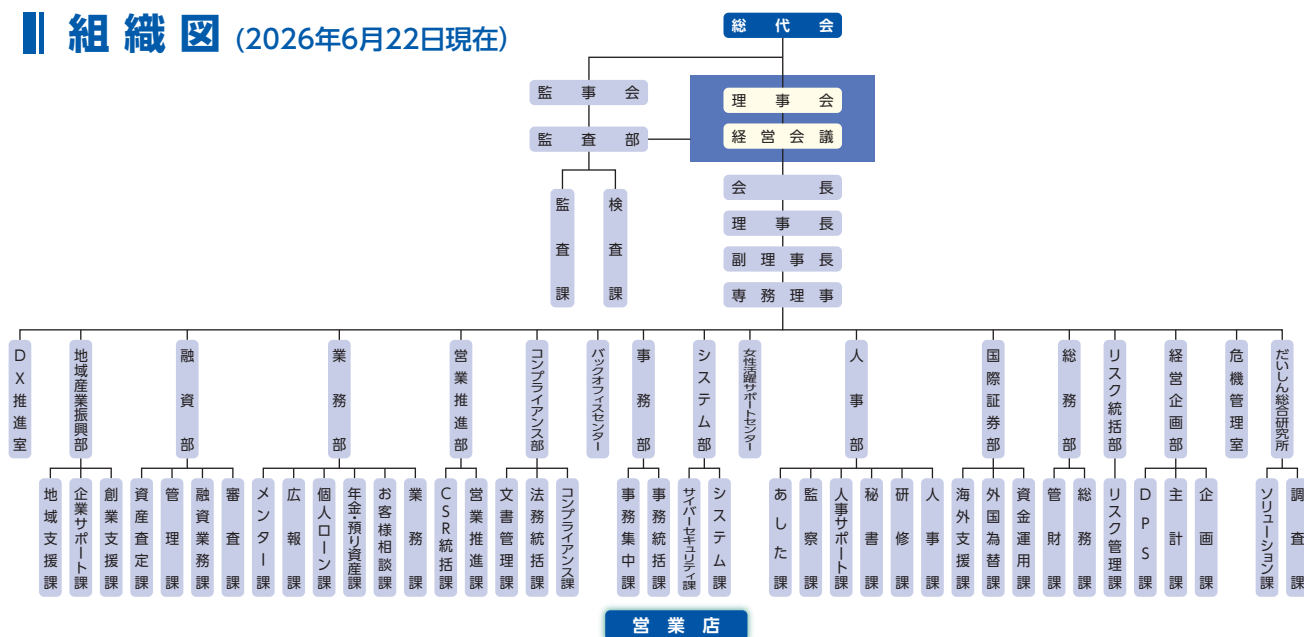
理事長 (代表理事)	高井嘉津義	常勤理事	松本 達也	非常勤理事 (※1)	河盛 幹雄
副理事長 (代表理事)	田中 宏司	常勤理事	松浦 茂年	非常勤理事 (※1)	上野 宏
専務理事 (代表理事)	山林 圭治	常勤理事	橋本 博紀	非常勤理事 (※1)	堀畑 敏一
常務理事	江藤 公彦	常勤理事	早山 卓男	非常勤理事 (※1)	宮野谷 篤
常務理事	兵庫 恵二	常勤理事	尾崎 貴弘	常勤監事	川本 公久
常務理事	北川 信之	常勤理事	吉田 貴裕	常勤監事 (新任)	岩戸 優典
常務理事	坂本 幸裕	常勤理事	佐野 浩一	非常勤監事	川崎 益彦
		常勤理事	宮本 信也	非常勤監事 (※2)	上甲 悌二

2026年6月22日付で、専務理事 中塚 信幸、専務理事 加藤 秀治は退任いたしました。

※1 非常勤理事 河盛 幹雄、上野 宏、堀畑 敏一、宮野谷 篤は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 非常勤監事 上甲 悌二は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図 (2026年6月22日現在)



信金中央金庫
および
信用金庫業界の
ネットワーク



信金中央金庫

- 資金量30兆円 (2026年3月末現在)
- 信用金庫の中央金融機関
- 金融債発行機関

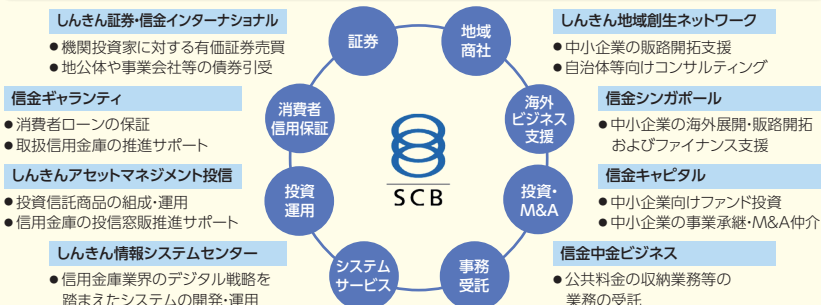
信金中央金庫(略称:信金中金)は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として、1950年に創立しました。

信金中金は、信用金庫の中央金融機関として、信用金庫が個別に行うことが困難、または非効率である業務を補完していることに加え、信用金庫の収益力向上や健全性確保に向けたサポートのほか、信用金庫経営力強化制度等の適時・適切な運営を通じて、信用金庫業界の信用秩序の維持につとめています。

信用金庫

信用金庫数 254金庫
店舗数 約7,000店舗
預金量 約161兆円
(2026年3月末現在)

グループ会社の紹介



支店一覧

◎ 支店一覧 (2026年6月30日現在)

本 店	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町8-9-14	☎ 06-6772-1521
-----	-----------	------------------	----------------

大阪市内					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
天王寺区	01	本店営業部	〒543-0001	大阪市天王寺区上本町8-9-14	☎ 06-6772-0822
	10	玉造支店	〒543-0013	大阪市天王寺区玉造本町5-3	☎ 06-6762-6351
旭区	27	森小路支店	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-5-8	☎ 06-6951-1331
生野区	04	今里支店	〒544-0001	大阪市生野区新今里3-3-5	☎ 06-6752-4331
	26	勝山支店	〒544-0033	大阪市生野区勝山北2-14-8	☎ 06-6718-1141
	34	生野支店 預金店舗	〒544-0023	大阪市生野区林寺2-18-18	☎ 06-6718-2301
北区	31	南森町支店	〒530-0047	大阪市北区西天満4-3-25 梅田プラザビル	☎ 06-6311-7601
	50	天六支店	〒531-0041	大阪市北区天神橋7-6-3 Osaka Metro天神橋筋六丁目ビル2階	☎ 06-6357-1311
住之江区	39	住之江支店	〒559-0017	大阪市住之江区中加賀屋2-6-4	☎ 06-6681-0201
住吉区	15	杉本町支店	〒558-0023	大阪市住吉区山之内3-9-1	☎ 06-6693-6721
	41	住吉支店 預金店舗	〒558-0055	大阪市住吉区万代6-9-7	☎ 06-6678-6001
城東区	24	城東支店 預金店舗	〒536-0008	大阪市城東区関目2-13-16	☎ 06-6932-5071
大正区	11	大正支店	〒551-0031	大阪市大正区泉尾1-27-15	☎ 06-6552-2376
中央区	08	難波支店	〒542-0076	大阪市中央区難波2-2-3 御堂筋グランドビル1階1-2号	☎ 06-6213-3531
	14	日本橋支店	〒542-0082	大阪市中央区島之内2-15-20	☎ 06-6211-2731
鶴見区	30	鶴見支店	〒538-0051	大阪市鶴見区諸口4-8-12	☎ 06-6911-2831
	52	はなてん支店	〒538-0044	大阪市鶴見区放出東3-21-40 ローレルコート放出105号	☎ 06-6968-9821
西区	02	九条支店	〒550-0027	大阪市西区九条1-29-1	☎ 06-6581-8758
西成区	03	花園支店	〒557-0015	大阪市西成区花園南1-1-15	☎ 06-6658-5221
西淀川区	09	西淀支店	〒555-0024	大阪市西淀川区野里2-25-19	☎ 06-6472-3871
東住吉区	07	田辺支店	〒546-0033	大阪市東住吉区南田辺3-2-8	☎ 06-6691-7521
東淀川区	48	上新庄支店 預金店舗	〒533-0005	大阪市東淀川区瑞光2-10-30	☎ 06-6328-4121
平野区	12	平野支店	〒547-0044	大阪市平野区平野本町5-14-24	☎ 06-6791-2641
	22	加美支店	〒547-0001	大阪市平野区加美北5-2-45	☎ 06-6794-0881
福島区	28	上福島支店	〒553-0003	大阪市福島区福島7-5-19	☎ 06-6454-4741
都島区	06	都島支店	〒534-0014	大阪市都島区都島北通1-11-1	☎ 06-6922-1378
港区	25	港支店	〒552-0014	大阪市港区八幡屋2-4-6	☎ 06-6571-6771
淀川区	29	新大阪支店	〒532-0003	大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビルディング1階	☎ 06-6392-5811

堺市内					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
堺区	16	東湊支店	〒590-0825	堺市堺区昭和通3-46-2	☎ 072-244-3501
	23	七道支店	〒590-0931	堺市堺区錦之町西1-1-20	☎ 072-228-0881
	61	三国ヶ丘支店	〒590-0024	堺市堺区向陵中町2-4-16	☎ 072-259-5101
	64	宿院支店	〒590-0961	堺市堺区寺地町西1-1-12 ダイシナルカセンタービル1階	☎ 072-238-8001
	65	堺市駅前支店 預金店舗	〒590-0014	堺市堺区田出井町1-1-100	☎ 072-238-0326
	86	堺東支店	〒590-0077	堺市堺区中瓦町1-4-22	☎ 072-233-1151
北区	71	金岡町支店	〒591-8022	堺市北区金岡町3021-1	☎ 072-258-2021
中区	69	深井支店	〒599-8272	堺市中区深井中町1211-17	☎ 072-278-2311
西区	67	鳳支店	〒593-8311	堺市西区上454-3	☎ 072-273-1305
	84	石津支店 預金店舗	〒592-8334	堺市西区浜寺石津町中3-14-18	☎ 072-245-3300
東区	63	登美丘支店	〒599-8126	堺市東区大美野33-5	☎ 072-236-5001

大阪府北部					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
箕面市	87	箕面支店	〒562-0031	箕面市小野原東6-1-7 ノイメゾン小野原式番館1階	☎ 072-727-9711
茨木市	42	茨木支店	〒567-0021	茨木市三島丘1-2-7	☎ 072-625-3971
豊中市	53	豊中支店	〒561-0802	豊中市曽根東町5-17-18	☎ 06-6862-0141
吹田市	46	吹田支店	〒564-0001	吹田市岸部北3-5-18	☎ 06-6387-6121

預金店舗 預金店舗とは、預金・為替業務のみお取り扱いする店舗となります。

支店一覧

◎ 支店一覧 (2026年6月30日現在)

大阪府東部					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
守口市	18	守口東支店	〒570-0014	守口市藤田町2-5-14	☎ 06-6902-1101
	54	花博公園支店	〒570-0044	守口市南寺方南通2-4-13	☎ 06-6996-1621
四條畷市	20	四條畷支店	〒575-0032	四條畷市米崎町13-38	☎ 072-878-2121
東大阪市	13	東大阪支店	〒577-0816	東大阪市友井2-30-17	☎ 06-6722-6501
	44	永和支店	〒577-0055	東大阪市長栄寺2-5	☎ 06-6781-1161
	56	荒本支店	〒578-0954	東大阪市横枕2-3	☎ 072-964-5751
八尾市	19	八尾支店	〒581-0084	八尾市植松町8-1-15	☎ 072-994-1511
	43	八尾桜ヶ丘支店 預金店舗	〒581-0869	八尾市桜ヶ丘3-79	☎ 072-997-2791
松原市	17	天美支店	〒580-0032	松原市天美東7-8-6	☎ 072-334-0500
	66	松原支店	〒580-0014	松原市岡2-11-13	☎ 072-333-0551

大阪府南部					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
高石市	82	高石南支店	〒592-0014	高石市綾園2-18-16	☎ 072-264-5100
泉大津市	74	泉大津支店	〒595-0062	泉大津市田中町7-2	☎ 0725-32-4501
	85	和泉支店	〒595-0021	泉大津市東豊中町1-2-10	☎ 0725-45-2121
和泉市	60	信太支店	〒594-0083	和泉市池上町1-4-24	☎ 0725-41-7911
	83	北信太支店 預金店舗	〒594-0003	和泉市太町145-23	☎ 0725-45-0678
岸和田市	70	しもまつ支店	〒596-0827	岸和田市上松町2-1-20	☎ 072-426-6181
	72	春木支店	〒596-0006	岸和田市春木若松町1-35	☎ 072-439-2323
	73	岸和田支店	〒596-0076	岸和田市野田町2-7-3	☎ 072-439-2345
	76	久米田支店 預金店舗	〒596-0821	岸和田市小松里町1060-1	☎ 072-445-1161
貝塚市	57	貝塚支店	〒597-0004	貝塚市西町12-15	☎ 072-431-2481
	81	南貝塚支店 預金店舗	〒597-0054	貝塚市堤32-1	☎ 072-432-1321
泉佐野市	58	泉佐野支店	〒598-0007	泉佐野市上町3-10-19	☎ 072-462-2981
泉南市	68	泉南支店	〒590-0522	泉南市信達牧野583	☎ 072-482-3381
阪南市	59	尾崎支店	〒599-0202	阪南市下出727-4	☎ 072-472-0081
忠岡町	75	忠岡支店 預金店舗	〒595-0805	泉北郡忠岡町忠岡東1-18-14	☎ 0725-32-4506

兵庫県					
地区	店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号
尼崎市	55	尼崎支店	〒661-0023	尼崎市大西町3-17-13	☎ 06-6426-0011

来店不要型店舗			
店名	アドレス	電話番号	
だいしん未来支店	https://www.osaka-shinkin.co.jp/mirai/index.html	☎ 0120-880-755	

店外ATMコーナー		
地域	出張所名	所在地
大阪市内	岸ノ里出張所	大阪市西成区潮路1-7-4
	今宮戎出張所	大阪市浪速区恵美須西2-10-19
	難波出張所	大阪市中央区難波千日前5-19 河原センタービル1階
	西出張所	大阪市西区新町1-3-12 四ツ橋セントラルビル地下1階
	イオン野田阪神店出張所	大阪市福島区海老江1-1-23 イオン野田阪神店4階
	今福鶴見出張所	大阪市鶴見区鶴見4-2-2
	天六出張所	大阪市北区豊崎1-10-10
	緑橋出張所	大阪市城東区東中浜6-14-24
大阪府北部	茨木支店出張所	茨木市東太田1-1-112 ローレルハイツ茨木総持寺2号棟1階
大阪府南部	七道駅前出張所	堺市堺区鉄砲町25
	コーナン貝塚東山店出張所	貝塚市東山4-3-1 コーナン貝塚東山店1階
	KOHYO光明池店出張所	和泉市伏屋町3-2-50 KOHYO光明池店1階
	もず出張所	堺市北区百舌鳥梅北町5-441

インキュベーション施設				
地域	施設名	郵便番号	所在地	電話番号
大阪市内	だいしんシェアオフィスYUMEARATA	〒532-0004	大阪市淀川区西宮原1-5-33 新大阪飯田ビル1F	☎ 06-6151-2505
	だいしんシェアオフィス夢はなて	〒538-0044	大阪市鶴見区放出東3-21-40 ローレルコート放出205	☎ 06-6964-5077
堺市内	だいしんシェアオフィス夢やさかい	〒590-0077	堺市堺区中瓦町1-4-22 大阪信用金庫堺東ビル2F	☎ 072-233-3023

預金店舗 預金店舗とは、預金・為替業務のみ取り扱いする店舗となります。

支店一覧



営業区域

大阪府内33市・9町・1村

大阪市	東大阪市	八尾市	大東市	守口市	門真市	堺市	松原市	藤井寺市	羽曳野市	柏原市
寝屋川市	四條畷市	豊中市	池田市	箕面市	茨木市	高槻市	吹田市	摂津市	枚方市	交野市
富田林市	河内長野市	大阪狭山市	高石市	泉大津市	和泉市	岸和田市	貝塚市	泉佐野市	泉南市	阪南市
忠岡町	熊取町	田尻町	岬町	能勢町	豊能町	島本町	太子町	河南町	千早赤阪村	

兵庫県内2市

尼崎市 伊丹市

和歌山県内2市

紀の川市 (除く貴志川町・旧那賀町(名手上・平野・名手下・西野山・江川中・切畑・穴伏・名手市場・名手西野・藤崎・後田・王子・赤沼田・横谷・麻生津中・北涌・西脇))
岩出市